

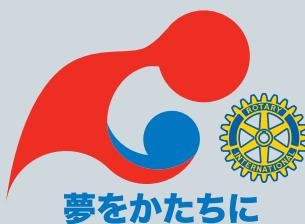
地区報
2008~2009

奉仕の理想

会員増強及び拡大月間



2008年7月7日（月） ホテル グランパシフィック メリディアン（東京 お台場） 「2008-09年度 RI会長主催会議（会員増強）」
左から宮崎薰地区幹事、片山主水ガバナー、李東建RI会長夫妻、伊藤秀雄地区会員増強委員長



2008~2009年度
国際ロータリーのテーマ

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区ガバナー 片山 主水
ガバナー月信 No.2

8月

2008年8月1日発行



目次

地区日程 8月・9月	2
ガバナー メッセージ	
片山主水「会員増強拡大月間」	3
ガバナー国際大会報告	
片山主水「ロサンゼルス世界大会」	5
新聞記事から	7
地区幹事・地区副幹事 メッセージ	
地区幹事 宮崎 薫「ロタキチ」	8
地区副幹事 成瀬和男	8
ガバナー補佐メッセージ	
村上茂登(南尾張分区ガバナー補佐)	9
安藤銘悟(西尾張分区ガバナー補佐)	9
安藤公爾(東尾張分区ガバナー補佐)	10
近藤雄亮(西名古屋分区ガバナー補佐)	10
地区委員会	
会員増強委員会 伊藤秀雄	11
ロータリー未来委員会 杉浦壽康	13
ロータリー財団委員会 深谷友尋	13
世界平和フェローシップ委員会 深谷友尋	14
分区のページ	
西名古屋分区	
名古屋みなとRC	
管栄「中川・港かいわい名所のご案内」	15
名古屋RC 大島宏彦「10年に4ガバナーを出して」	15
東名古屋分区	
名古屋和合RC 鶴塚貞長「COP10 名古屋開催」	16
記念式典 新名称披露 名古屋丸の内RC	17
新会員紹介 7月入会	18
話題の会員	19
文庫通信(250号)	26
インターネット速報(No.340)	26
地区スタッフメッセージ	27
お知らせ	28
①全日本ロータリー親睦合唱祭について ②出席率算出の件	
ガバナー事務局だより	28
8分区地図	29
地区報「奉仕の理想」編集局	29

●縦組み(右開き)	
クラブ紹介	①
活動	①
催し	④
同好会	⑤
親睦	⑤
私とロータリー	⑥
随筆	⑦
俳句・川柳	⑧
善語座右「防毛録」 片山主水	⑨
投稿募集要項	⑨

お寄せ頂いた原稿は原文のまま掲載しております。



【矢作古川船遊び】

撮影 西三河分区 西尾KIRARA RC 三浦 隆司



地区日程 8月・9月

※年度内日程すべてについては2008年7月号をご覧ください。

●地区主要日程

開催日	曜日	時間	会合名	場所
2008年 9月6日	土		第2回地区指名委員会 11:00～13:00	名鉄グランドホテル ガバナー事務所分室
			第2回地区諮問委員会	

●地区委員会

開催日	曜日	時間	会合名	場所
2008年 8月 7日	木	14:30～16:00	第2回WCS委員会	ガバナー事務所分室
8月10日	日	16:00～	第3回恒久基金委員会	名鉄犬山ホテル
8月19日	火	18:30～	第2回米山奨学委員会	キャッスルプラザ 桃園
8月19日	火	16:00～18:00	第2回RYLA委員会	岡崎ニューグランドホテル
8月20日	水	15:00～	第1回財団学友委員会	ガバナー事務所分室
8月22日	金	14:30～16:30	第2回新世代委員会	ガバナー事務所分室
8月23日	土	14:00～20:00	第4回GSE委員会及び派遣メンバー選考委員会1次	ガバナー事務所分室
8月29日	金	18:00～	第2回年次寄付委員会	全日空グランコート名古屋
8月30日	土	16:00～18:00	第5回GSE委員会及び派遣メンバー選考会2次	ガバナー事務所分室
9月 3日	水	14:00～16:00	第3回職業奉仕委員会	名鉄グランドホテル
9月 4日	木	15:30～17:00	第2回社会奉仕委員会	ガバナー事務所分室
9月 5日	金		第6回GSE委員会(受入)	安城 鳥居工務店
9月 6日	土	18:00～20:00	第3回米山奨学委員会	中華 桃園
9月 9日	火	17:30～19:00	第2回RCC委員会	豊橋商工会議所
9月 9日	火	16:00～18:00	第3回RYLA委員会	岡崎ニューグランドホテル
9月10日	水	15:00～16:30	第2回ロータリー未来委員会	ガバナー事務所分室
9月12日	金	16:00～17:30	会員増強委員会	桜ヒルズ1F
9月20日	土	15:00～20:30	第7回GSE委員会	ガバナー事務所分室・神戸屋

●地区内クラブ委員長会議

開催日	曜日	時間	会合名	場所
2008年 8月21日	木	11:30～16:30	地区内クラブ職業奉仕委員長会議	名鉄ニューグランドホテル
8月21日	木	16:00～20:30	クラブ米山奨学委員長会議 及び 米山奨学生・学友会総会	キャッスルプラザ
9月 2日	火	15:30～20:00	第1回81クラブ新世代委員長会議	キャッスルプラザ
9月11日	木	12:30～16:00	クラブ奉仕委員長会議	名鉄グランドホテル
9月16日	火	16:30～19:00	第1回広報・雑誌委員長会議	名鉄グランドホテル(予定)
9月25日	木	12:00～15:30	第1回環境保全委員長会議	クレストンホテル

●委員会主要行事

開催日	曜日	時間	会合名	場所
2008年 8月 2日	土	10:00～12:00	交換学生選考試験	ウィルあいち
8月16日	土	13:00～17:00	交換学生帰国報告会	ウィルあいち
8月19日	火	14:00～15:30	国際RYLAセミナー受講生選考会	岡崎ニューグランドホテル
8月23日 ～24日	土 日		派遣候補生・受入学生オリエンテーション	犬山国際ユースホステル 他
8月23日	土	14:00～17:00	地区インタークラブ海外派遣事後研修	名古屋YMCA
8月24日	日	13:30～	新財団奨学生のためのガイダンス	名鉄グランドホテル
8月31日	日	13:30～16:00(予定)	第2回RAC会長・幹事会	未定
9月 6日	土	18:00～20:00	第1回米山学友役員会	中華 桃園
9月27日 ～28日	土 日		国内研修(RAC)	未定

●式典及び記念行事

開催日	曜日	クラブ名	式典及び記念行事名	場所
2008年 9月27日	土	碧南RC	碧南RC創立50周年記念式典	衣浦グランドホテル

●ロータリーおよび地区特別月間・週間・日

2008年 8月	会員増強及び拡大月間	9月	新世代のための月間
----------	------------	----	-----------



ガバナーメッセージ

会員増強拡大月間

クラブ会長 各位 クラブ幹事 各位 ロータリアン 各位



新年度に入り、もう一ヶ月が過ぎました。新クラブ会長・幹事さんの下で第一回例会が無事済みましたでしょうか。滞りなく理事会が終わりましたでしょうか。新設の「ロータリーを考える月間」は有効に活用できましたでしょうか。何かありましたら、ガバナー補佐・地区委員長等に相談して下さい。ガバナー事務所でも勿論歓迎します。もし難問でしたら、この後すぐに始まりますガバナー補佐訪問・ガバナー公式訪問時に回答を持参します。



会員増強拡大月間

今月の特別月間は会員増強拡大です。いろいろ言われますが会員増強の決め手はロータリー・例会・ロータリアンそれぞれの魅力の増大に尽きます。問題はその魅力の中身と魅力の作り出し方でしょう。人は年とともに澁刺とした魅力を失いますが、ロータリーも年の経過とともに魅力を失なうようです。年々以前のような触れ難い何ものかがロータリーから薄れていく様な感じがします。逆るばかりの情熱を沸き立たせる何ものかが段々薄れていくのを感じます。とは言え、ロータリーの魅力を再生させなければなりません。まずロータリアン各自が気力を振るい起こして、ロータリーに关心を持たなければなりません。すべてはまずその心構えから始まります。「ロータリーに心を!あなたの心を!」 どうぞお忙しくても、まずロータリーに心をお寄せください。



ロータリーの綱領

さて、ガバナーメッセージとして、ロータリーの綱領を素通りする訳にはいきません。
このような難しいことを議論しますとロータリーの魅力が薄れます、持続可能な前進のためには止むを得ません。少しだけ心を向けて下さい。
「ロータリーの綱領」は冒頭で次のように言います。(紙数の関係で一部割愛します。)
ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹しこれを育成し、
特に次の各項を鼓吹、育成することにある:(以下省略)



国際ロータリー第2760地区 ガバナー

11月

新聞を読むようにスラスラと読めてその趣旨が素直に頭に入りましたでしょうか。

「有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹する」とはどういう意味でしょう。「奉仕の理想」(the ideal of service)とはどういうことを指しているのでしょうか。(原文によれば「有益な」「事業の基礎」(事業の有益な基礎)ではなく「有益な事業」の「基礎」ですから「有益な」には論すべき特別の問題点はありません。)

まず、事業の基礎と奉仕の理想との結び付きの異常さ、次の奉仕と理想との結び付きの異常さ。両方とも通常結び付かない語句と語句との結び付き方です。前者の、事業の基礎と奉仕の理想の関係について、事業の基礎として貯蓄を奨励するとか、人の和を強調するとかと言うのなら何の注釈もなく判ります。それらは事業の資本であり事業のための必要条件だからです。後者の、奉仕と理想の関係の方も、私の理想、あなたの理想と言うならば判ります。理想という語に続くのですから、その前の語は人間かそれに類するものである筈です。それが意外にも奉仕という意思を持たない語が来ていて理解に苦しむのです。そこで「奉仕の理想」(the ideal of service)に、主体の人を補って「一人ひとりが奉仕に託す理想・理念・心」という意味にとるか、主体が奉仕で人の類ではないから理想と訳す方を放棄し、多少期待の込められた「奉仕の理論・考え方」と訳すかです。原文の意を最大限忖度して解釈すれば「本当の心、真の奉仕の心をもつてする真の奉仕は、事業の繁栄の基礎として非常に有益である。そういう考え方、そういう奉仕の理論と真の奉仕の心を鼓吹し育成し。」と解釈することになります。「真の奉仕の心をもつてする真の奉仕」というのは、絶えず切磋琢磨し現時点で提供できる技術的にも経済的にも倫理的にもあらゆる点において最良の奉仕のことであり、その「最良の奉仕に一人ひとりが託す理想」であり、結局、それが「奉仕の理想」(という理論)ということになります。

次に続く「特に、次の各項を鼓吹育成するにある・」の「特に」は、原文では、

The Object of Rotary is to encourage and foster the ideal of service

as a basis of worthy enterprise and, in particular, to encourage and foster:

となっていて、「and,」の後ろで「in particular」とありますから、「特に」と訳すのは不正解です。日本語の「特に」の用法は前に話題に出てきた事項の中から取り立てて言う語感ですが、原文も訳文もそのような状況にはありませんから、ここは「特に」ではなく、「particular」の語源に遡り「part」あるいは「particle」の通り「(andの前では抽象的に言ったが)個々具体的に言えば、次の各項を鼓吹育成するにある」と訳すのが、一番正鵠に近い解釈だと思われます。



ガバナー メッセージ

ただししかし、この文は冒頭から、奉仕は事業の繁栄の基礎だと言っているようですから、職業奉仕に関する理論標語の「最も良く奉仕する者、最も多く報われる」「最良奉仕の最多果報」だけを言っていて、奉仕一般に言及しているようには読めません。ロータリーが目的とする奉仕の三本柱の重要な一本である社会奉仕・国際奉仕のこと、この最重要の冒頭部分において触れないということは、大変な欠陥綱領のように思われてなりません。もし、この部分で、職業奉仕・社会奉仕等すべての奉仕に言及しているとするならば、職業奉仕も社会奉仕も、国際奉仕も、職業の繁盛ばかりではなく人生の成功・幸福にとって重要であるという趣旨の総体的な奉仕の理論（決議23-34第2段2）参照）を述べる文章でなければなりません。そのような趣旨には到底読めません。いずれにしても問題の多い綱領です。

ロータリーで最も重要な文章・用語であるだけに、この綱領の罪は想像以上に大きいというのが、私の入会以来の第一印象であり、長年の思いです。このような難解な綱領をすぐにでも改め、理路整然とした理解し易い、格調の高い日本語の文章にしなければならないと思っています。難解な目的・綱領では会員増強もできません。維持も困難です。

参考例として冒頭部分に関する一つの解釈を提示しましたが、各クラブで、このような議論を楽しくロータリーの精神等にまで遡ってやつていただき、ロータリーの基本の考え方等を自分なりに整理し、すっきりした心でロータリーに対していただきたいと願っている次第です。

今回も最後までお読み下さいまして、有り難うございました。

ガバナー国際大会報告

ロサンゼルス世界大会

2007～2008年度の最後を締め括り、新年度の幕開けを告げる第99回RI国際大会が6月15日から18日までアメリカ第2の都市ロサンゼルスのコンベンションセンターで、世界各地から1万8150人（登録数）のロータリアンを集めて開かれました。

第1日の早朝、この種の行事のトップをきって、昨年度当地区の年次大会にRI会長代理として出席していただいたアジア第1・第2ゾーン※選出の小沢理事（2780地区横須賀RC）の司会で、例年の如く日本人朝食会が開かれましたが、例年になく参加者が多くウィルキンソン（カナダ）2007～2008年度RI会長、

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 片山 主水



RI President Wilfrid J. Wilkinson gets a hand from Host Organization Committee Chair Gerry Turner at the ribbon-cutting ceremony for the House of Friendship. Rotary Images/Alyce Henson



李東建(韓国)2008～2009年度RI会長、ジョン・ケニー(イギリス・スコットランド)2009～2010年度RI会長エレクト(朝食会の時点では会長ノミニー)の3ガバナーも挨拶に出席され、李東建ガバナー夫妻は最後まで歓談されました。RIの日本ロータリーに対する過去・現在・将来に亘る期待の大きさを見る思いがしました。

前日より始まっているプレ・コンベンションと呼ばれるRYLA・ローターアクト・青少年交換等の諸会議に続き、大会第1日目は午後から始まり2回の開会本会議で恒例の国旗入場・RI会長の基調講演、2日目・3日目は午前は講演を主にした本会議、午後は様々な奉仕活動に関する分科会、最終日4日目は、世界大会のメイン行事である各地区の2009～2010年度ガバナーエレクト、同年度のRI理事エレクトの各選挙及びRI会長エレクトの選挙と受諾演説、午後は分科会の後に閉会本会議。

ウィルキンソン会長は「ロータリーは分かちあいの心」をいつまでも心にと思いを込めてスピーチをされ、李東建会長は「夢をかたちに」を力強く訴えられました。



Rotary's no. 1 goal of eradicating polio worldwide was a focus of the Major Donor Dinner, held Monday evening, 16 June. Major Donor recognition is given to individuals or couples who donate \$10,000 or more to The Rotary Foundation. Rotary Images/Alyce Henson

ゲイツ財団一億ドルポリオチャレンジは満場熱気をもって迎えられ、会員維持増強の急務は日本特有の問題のような印象でした。



会場は本会議場も友愛の広場も大らかに、スケジュールはゆとりをもって、本会議・分科会その他の催しも優雅に行なわれすべて快適でした。私もこれまで世界大会(国際大会より相応しい呼び名)に10回程参加していますが毎回舐(ね)ぶり参加か寝ぶり参加でしたが、今回のように開会式から閉会式の螢の光までの雰囲気を味わったのは初めてのことでした。

登録者の数ではアメリカに次ぎ1436人(ちなみに1位アメリカは7902人3位はインド899人4位フィリピン804人5位韓国423人6位台湾397人)と発表されているのに、日本人朝食会・開会式が済んだ翌日からは日本人の人影は間ばらで、日本人研修リーダーの方々が世界のロータリアンを相手に開いている分科会も20人ばかりの出席で寂しいものでした。そんな中でも期間中当地区の人たちに多数お会いしました。ご苦労さまでした。

来年はバーミンガムです。上手に大会と観光を両立させて行きたいものです。





地区幹事・地区副幹事 メッセージ

地区幹事 名古屋東南RC 宮崎 薫

ロタキチ

7月7日(月)、東京お台場のホテルでRI会長季東建氏主催の研修会(会員増強)が開催されました。全国から約1,200名の大勢のロータリアンが集合しての大会で、非常に内容の濃い研修会となりました。この研修会の内容は次回の地区報で詳しく報告させて頂きますが、この時、当第2760地区を代表して、地区会員増強委員長の伊藤秀雄氏のスピーチは、他の5名の方々と違って破天荒ではありましたが、最も聴衆を引きつけるものがあり、多くの皆様から大喝采を浴び、それはそれはスピーチ後各地区



各ロータリークラブからスピーチを依頼されるほど大変なものでした。そんな伊藤さんとの会話の中で「ロタキチ」という言葉が出てきて一瞬戸惑ったのですが、「ロータリー気違い」の省略語である事がわかりました。

「こんなに多くのスピーチの依頼が全国からあると、もう自分の仕事もさることながら、かなりの時間をロータリーのために割くことになり、まさか自分がこんな事になるとは思ってもみなかった。これはもう、“ロタキチ”だ」というお話でした。

ロータリアンの誰もがそうであるように、専門性の高い職業や、会社を経営する立場にある忙しい人達ばかりの集まりで、暇な人は一人もいないはずです。

そんな中で、無償の奉仕をする訳ですから本当に頭が下がる思いです。私も忙しさを嘆くより、やれる事を精一杯やるつもりです。

いよいよ7月から片山ガバナー年度のスタートにあたり、覚悟が出来たような気がしております。特にこれからの半年は“ロタキチ”となって頑張る所存です。皆様宜しくお願ひ申し上げます。

後列真中:宮崎薰地区幹事
前列左:伊藤秀雄地区会員増強委員長
前列右:山内登会員増強リーダー、

2008年7月7日RI会長季東建氏主催研修会にて
(お台場:グラン パシフィック)

地区副幹事 名古屋東南RC 成瀬 和男



アフガニスタンの砂漠地帯からイスタンブルまで陸路で1ヶ月間をヒッチ

この度、片山ガバナーのもとで地区副幹事として南尾張分区を担当することになり、村上ガバナー補佐と共に地区との連携を密にして、地区方針の「持続可能な前進!!組織運営で・奉仕活動で・会員増強で…」で頑張らせていただきます。地区委員会は國際奉仕、青少年交換、世界社会奉仕(WCS)委員会を受け持つこととなりました。委員長を始めとして各委員の熱血ある活動意欲に圧倒されつつ、微力ながら私の力添えができるかと、この1年間活動がより活発に運営されますよう、そのお手伝いの努力をさせて頂かせてもらいます。趣味は山登りでカラコルム(パキスタン)からヨーロッパアルプスに登山遊学をしたときはアフガニスタンの砂漠地帯からイスタンブルまで陸路で1ヶ月間をヒッチしたりした経験が國際奉仕、青少年交換、世界社会奉仕(WCS)委員会に役立てばとこの1年間頑張りますので宜しくお願ひします。

07年全日本ロータリー合唱祭札幌、左から成瀬和男、近藤信之 両地区副幹事



ガバナー補佐メッセージ

南尾張分区 ガバナー補佐



むら かみ しげ と
村上 茂登

西尾張分区 ガバナー補佐



あん どう せん ご
安藤 銑悟

南尾張分区ガバナー補佐活動報告

平成20年6月6日(金)半田望洲桜において、南尾張分区新旧会長・幹事会が開催された。

南尾張分区では、年に7回会長・幹事会が行われ、各クラブの活動報告並びに情報交換を行っている。この日も現会長より最後の活動報告があり、どの会長もリラックスした感じで、笑顔も時々こぼれながら1年間のお礼の言葉がありました。

それとは対照的に、次年度の抱負を語っている会長には少し緊張気味で、これからやらなければいけないという気迫を感じました。そんな中どのクラブも会員増強、退会防止に特に力を入れられ例会の充実に努力していくこと。又CLPについては検討していくクラブもあれば、実際に活用していくというクラブもある。

南尾張分区は3クラブが20人台のクラブという小さな分区ではあるが、知多はひとつというスローガンのもと大変結束の固い分区である。どのクラブも知恵を絞り独特な奉仕活動をしています。

協議会終了後懇親会が行われました。松本パストガバナーの乾杯ではじまり、美味しい料理に舌鼓を打ちつつお酒も入ったおかげで、新しい会長・幹事もリラックスし「どんだけー」というくらい、お酒もすすみました。

杯を傾ければ気心も知れ、酔いも手伝って会話も弾み、そんな中にも次年度に向けての決意を感じ取れました。

最後は清水ガバナー補佐による万歳三唱の御発声で1年間の労をねぎらい散会となりました。

地球温暖化防止

2008～2009年度においては、西尾張分区の活動の柱として、去る4月21日開催の第1回西尾張分区運営委員会において「地球温暖化防止」を目指して、地域における「環境保全」を最大のテーマとすることを提案し、それぞれのクラブにおいて、具体的な目標、行動計画を立案し、活動して頂きたい旨要請を致しました。その上で、年度内にどのような活動を実施、如何なる成果を得たかを2009年3月7日の分区大会(IM)にて、参加各クラブ会長より発表して頂くことを併せて依頼致しました。その上で個々の発表に対して、片山ガバナーの講評をはじめ、特別出席者の方々のご意見等も頂戴出来ればと考えております。又、本コーナーは各地域の特性(産業・文化・風土等)を2760地区内の多くのロータリアンにご案内致したく、分区各クラブに紙面を飾って頂きます。



東尾張分区 ガバナー補佐

あん どう こうじ
安藤 公爾

「増強セミナー開かる」(活動報告その1)

2008年4月18日(金)、RI第2760地区2008~09年度会員増強セミナーが開催された。江崎柳節直前ガバナーは、会員は毎年1才ずつ年を取るので次世代の為に会員増強が必要であること、会員を維持すること(メンバーリテンション)は、クラブ奉仕そのものであり、クラブ奉仕がロータリーの勢いを増す、と挨拶された。片山主水ガバナーは、持続可能な前進は会員増強が基になること、会員増強の為に会員増強のリーダーを設けたこと、少数会員クラブに焦点を当ててもらいたいこと、RIは、10%の増強を求めているが当地区として5~10%の増強を求めるなどと挨拶された。山内登会員増強リーダーは、少人数でもしっかりと活動をし、クラブを強化することが必要であると話をされた。伊藤秀雄会員増強委員長からは、会員増強は3年計画で「チャレンジ6000」でスタートすること、会員一人一人が増強の意識を持つこと、クラブ会長が強い意志を持ってやる気を起こさせること、月に1回友達を連れてくる例会をすること、伊藤委員長のクラブでは、昨年7月より24名の新入会員があつたこと、入会を「お願いします」はよくないこと、など実例を基に話があつた。セミナーでは、摸擬入会式を行い、新入会員に感動を与える入会式をすることが大切である旨、話があつた。

西名古屋分区 ガバナー補佐

こん どう ゆう すけ
近藤 雄亮

分区大会で新人研修を

3月には会長エレクト研修セミナー、4月には地区協議会、そして第4回次期ガバナー補佐研修会が終わり、いよいよ7月から始まる新年度に向け準備が始まりました。会長エレクト研修セミナーの折に分区内の会長・幹事さんにお願いしました件について、正式な依頼文の作成・発送、そして今年度行います分区運営委員会の次第等々、分区幹事、事務所スタッフと力を合わせやってまいりました。分区内各クラブには新しい事を含め、既にいろいろお願ひをしてきましたが、多大なご協力を頂き、感謝をいたしております。もう一つ、2009年2月19日に予定をしました西名古屋分区大会に向け、既に何度も公式・非公式に会合を重ね、段々骨子が固まってまいりました。

片山ガバナーは会員増強の「強」にも力を入れたい、特に分区では新人教育を頼むと言われておりますので、西名古屋分区では、新人研修を分区大会当日に行うことを決め、打ち合わせを進めております。第1回目の地区研修委員会の鈴木孝則委員長、前田孝司副委員長との打ち合わせでは片山ガバナーにも同席して頂き、直接指針をお聞きしました。おかげさまで方向づけができ分区大会実行委員会のメンバー一同感謝をしております。



地区会員増強委員会

●会員増強月間によせて

会員増強委員会 委員長 伊藤 秀雄(名古屋東南RC)

RI会長、李東建氏は本年度会員増強について非常に強い熱意をお持ちです。

それに伴い7月7日(月)に東京に来られ全国のガバナー・幹事・会員増強委員長・関係者、約1300名を招集され、RI会長の立会いのもと全国会員増強セミナーが開催されます。会員増強の実績をかわれ、セミナーに於いて20分間のスピーチをさせていただく榮誉をいただきましたので、地区代表として恥ずかしくないお話をしで参ります。

本セミナーにつきましては、この原稿を書いている時点ではまだ結果をお話できませんが、後日お話させて頂きます。

当地区ガバナー、片山主水氏により特に強い要請を受け私が会員増強委員長に推薦されたのは、名古屋東南RCの前年度会長職にあり、特に会員増強の為に【チャレンジ100】プロジェクトを立ち上げ、67名だった会員を1年間で28名増強し、現在93名にまで増員いたしました。(2名退会)この実績をかわれて、委員長に

就任させていただきました。

2760地区の会員総数が10年前には6300名の会員を有していましたが、現在の会員数は5100名強となっております。実質20%ダウンいたしておりますので、「もう一度あの元気な頃の2760地区を取り戻したい」とガバナーはお考えいらっしゃいます。それを元に今後向こう3年間かけて【チャレンジ6000】を目指し頑張りたいと思います。初年度として10%の純増を目指し頑張る所存でございます。

何におきましても「やる」と決めたら、頭がリーダーシップを持って、その目標達成のために、最大限の努力をすることが良い結果を生むと思います。

つきましては、ややもすると皆様方に強い言葉で申し上げるかもしれません、なにぶんロータリー発展の為にご協力とご理解を賜りますことをお願い申し上げます。

1994年

伊藤秀雄 徳子夫妻

新会員の頃



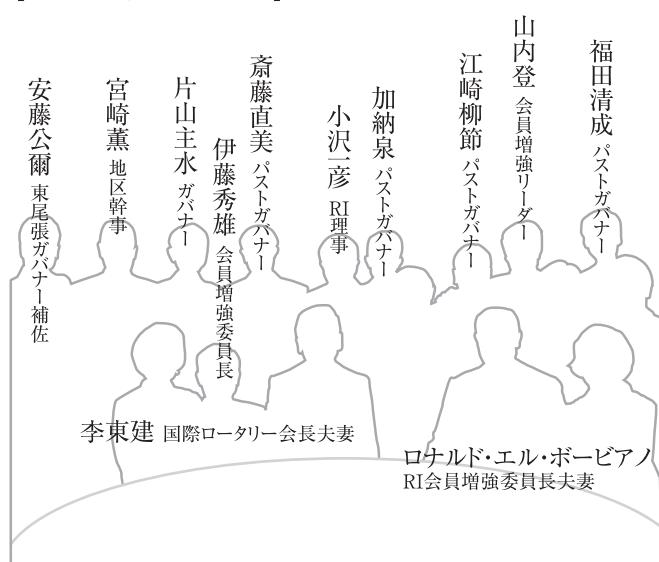


2008-09年度 RI会長主催会議（会員増強）



左側ロナルドRI会員増強委員長、右側伊藤秀雄2760地区会員増強委員長。2008年7月7日グランパシフィックホテル（お台場）にて堅い握手をかわす。

【下部写真人物配置図】





ロータリー未来委員会



地区報7月号「地区委員会委員長ご挨拶」でも述べましたが、本委員会は前年度(07~08年度)江崎柳節ガバナー(現パストガバナー)が、「世界で起きている政治・経済・社会の変革をロータリーも看過できない。すでにロータリーにも変革が起きており、今後さらに変革の大きなうねりが押し寄せるであろう。こうした時期にあって、ロータリーの未来像を描き変革に素早く対応できるようにしておくことが重要」と思われ設置されたものであります。初年度(前年度)の第1回目の委員会で本委員会の活動について委員のみなさんのご意見を伺いました。その結果ロータリーの未来像を描くためには、まず現在の各クラブの「ロータリーに関する意

地区報7月号「地区委員会委員長ご挨拶」でも述べましたが、本委員会は前年度(07~08年度)江崎柳節ガバナー(現パストガバナー)が、「世界で起きている政治・経済・社会の変革をロ

ロータリー未来委員会 委員長 杉浦 壽康(岡崎RC)

識と活動状況」を知る必要があるとの結論に至り、各クラブ並びにロータリアンにアンケートによる調査を致すことにしました。第2回目より10回にわたりアンケートの内容を慎重に検討いたしました。既に去る5月15日に、江崎ガバナー(現パストガバナー)事務所よりまず各クラブにご協力頂いたことを改めて感謝いたします。

今年度は次にお示しする3つの活動を行う予定です。

- ① 前年度各クラブに対し行ったと同様の調査を、ロータリアン個人を対象に行います。すでにアンケートの内容は出来ており、7月中旬にガバナー事務所よりお願ひいたすことにしています。ご協力をお願ひ致します。
- ② 回収したアンケートの統計処理と分析並びに評価の作業を行う予定です。
- ③ ロータリーも変化しています。そこでロータリーに関する勉強を行う予定です。勉強の結果については地区報に可能な限り報告し、みなさんのご意見、ご批判を頂ければ幸いです。

地区ロータリー財団委員会



ロータリー財団活動は地区内のニーズに応え、さまざまな活動をしてまいりました。地区内ロータリークラブが提唱するロータリー活動には、教育的プログラムには国際親善奨学生のためのプログラム、研究グループ交換会(GSE)プログラム用意し、一方、人道的プ

ロータリー財団委員会 委員長 深谷 友尋(名古屋みなとRC)

ログラムには、地区補助金を始めとする地区内のさまざまなニーズに応えるべく、補助金制度が確立されている。

また、ポリオ撲滅のためのプログラムはポリオ・プラスの貢献により、ポリオ蔓延国が4ヶ国に減少しました。

この活動の副産物として、インフラの整備により麻疹、マラリヤ、結核、HIV、エイズ、鳥インフルエンザなどの他の病気の免疫力が高まった。

貧困、飢餓、病気、識字率の向上にも積極的に取り組み、多くの成果を上げている。

財団のプログラムをより充実し、より多くの人々に恩恵をもたらすには、毎年当地区では、「毎年あなたも100ドルを」参加年次プログラム基金に寄付をお願いしている。

多くのロータリアンから支持され、寄付額も確実に増加している。



また、財源の確保の充実を図るために、新会員のための100%参加ポール・ハリス・フェロープログラムも年々増加し、ロータリアンとしての意識の高揚を図っている。

さらに、ポール・ハリス・ソサエティーは公式のプログラムとなり、全国全クラブ100以上のクラブが参加している。

また、大口寄付者や遺贈友の会の財團恒久基金を支援するロータリアンも確実に増えてきた。

ロータリー財團管理委員長・フランクJ。デブリンは私たちは、慈愛の精神から、人々のより良い生活を支持する財團の働きに対し

て寄付を行っている。

もう一つの理由は財團が、誠実さ、責任感、信頼性というロータリアンの倫理を重んじていると確信している、と語る。

ロータリー財團は、移り変わる世界の時代の変化に順応し、成長し繁栄を続けてきました。

財團が前進し続けるためには、より多くの優れた人材をロータリーに迎え入れる努力が必要である。

今年度も、引き続き、ロータリー財團活動にご支援をお願い申し上げます。

地区世界平和フェローシップ委員会



世界平和と理解のために

世界平和フェローシップ委員会 委員長

深谷 友尋 (名古屋みなとRC)

ロータリー平和及び紛争解決研究プログラムは、世界理解と平和を推進するというロータリー財團の使命を支えるプログラムです。

このプログラムは平和な世界を目指して、協力するよう人々に鼓舞し、達成するために、能力、知識、技能を向上を図る。

また、政府や企業、教育者、報道、その他の分野においてリーダーとなる人々を異なる国々へ研究プログラムを通して、高度な国際教育の機会を与える。

さまざまな世界紛争や紛争解決のためのプログラムを用意して、知識習得や組織開発の機会を提供している。

たとえば、紛争解決の分野における理論的内容の研修や地域における紛争解決を妨げる障害について探り、解決方法を研修する。

また、国家や地域、あるいは国際的なレベルの紛争解決の上で、どのような貢献をすべきか認識する。

次に事例研修を通して、紛争解決のための調停、交渉、問題解決、対話といった技能を研修し、自らの職業や実践の現場にどのようにかかわっていくことが出来るかを学び、経験を積む。

ロータリー財團は平和及び紛争解決研究のためのロータリーセンターは、独自の多様な国際的プログラムを通して、世界各地で紛争を生む諸問題の解決に指導的役割を果たせるよう学問的かつ実践的な研修を提供する。

各ロータリークラブは、ロータリー世界平和および紛争解決研究のための短期終了者を何人でも推薦できます。

優れた資格者は是非推薦してください。ロータリー財團委員会はそうした能力を保有した人たちを探しています。

面接が国外に在住している場合でも、電話やインターネットを使用した面接が可能です。

プログラムの資金は、ロータリー財團管理委員会とロータリー地区より資金提供します。

是非とも、世界平和のためにこのプログラムをお役立てください。



分区のページ

西名古屋分区



●名古屋みなとRC 「中川・港かいわい名所のご案内」

会長 菅 栄

名古屋で7番目、日本で735番目のロータリークラブとして、1966年5月12日誕生しました。名古屋南西部と港区、中川区をテリトリーにしています。

1969年5月に東海ロータリークラブ、1976年に名古屋みなとロータークラブを提唱。さらに1995年に名古屋西南（丸の内）ロータリークラブを発足させています。テリトリーである名古屋南西部は、その中心部に工業地帯、周辺部は農業振興地域が広がる米作地帯であります。当地区は、日本を代表する貿易港である名古屋港を擁し活力あふれ、元気な東海地域のエネルギーを感じる地域であります。

郷土の生んだ偉人は、加賀百万石の藩祖である前田利家公がよく知られています。

利家生誕の地や、前田家ゆかりの荒子観音寺、富士権現天満宮、前田速念寺などを歩く「犬千代ルート」もあり、先年のNHK大河ドラマ放映時には多くの人が訪れられました。

名所としては、尾張四觀音の一つである荒子觀音があり、恵方に当たる年には多くの参詣者で大変な賑わいをみせます。また、多数の円空の仏像も所蔵され、全国より多くの円空ファンも訪れています。他には、あまり知られていませんが中川運河と堀川との連絡水路として建設された松重閘門があります。堀川と中川運河との水位差を調節するため作られた閘門で名古屋のパナマ運河とも呼ばれていました。現在ではそれぞ

れ2本の2対の塔が保存され、周辺は公園として整備され夜にはライトアップされて隠れた景観スポットであります。場所は山王駅（名鉄）東で江川線の西に位置します。特に桜の時期には、ライトアップされた塔との景観はなかなかのものです。ちなみに、松重閘門は名古屋市の都市景観重要建築物に指定されています。（写真）次に、当クラブの名称と深いかかわりのある名古屋港についてのご紹介をさせていただきます。

2008年、開港100年をむかえ、多くの記念イベントが行われています。現在日本一の貿易港でありますから、客船などの入港が少なく人の集まることが少ない場所でしたが、近頃はウミガメの繁殖やシャチの飼育で世界的に有名な名古屋水族館や遊園地なども作られ、市民や遠方からの観光客も訪れ、賑わいをみせています。

一方、渡り鳥の飛来地として、ラムサール条約により保護されている藤前干潟は世界的にも有名であります。伊勢湾岸自動車道も開通し夜間ライトアップされ名港トリトンは新しい名所となっています。

自然との調和をコンセプトとした確実な発展の息吹を肌にかんじる名古屋港の姿をお知り頂きたいものです。



松重閘門



●名古屋RC 「10年に4ガバナーを出して」

2004～2005年度ガバナー 大島 宏彦

クラブ役員も地区役員も「回り持ち」が原則だと思っているが、なぜか1998～1999年度の内藤明人氏、2002～2003年度の岡部快圓氏、2004～2005年度の私、2005～2006年度の高橋治朗氏と、西名古屋分区が10年に4人ガバナーをだす羽目になった。日本最大の当地区で一番会員の多い西名古屋分区にあっても決して軽い負担ではない。

ガバナーを出したクラブの会員が減るのは当地区に限らないと思うが、クラブ役員と別に地区委員を多数分担しなければならない出身クラブにとって、影響の大きさは後々まで響く。この間に愛知万博ロータリー館の建設から運営まで担当することとなった関係者の苦労は、永く語り伝えなければならないと思っている。

それでも終わってみれば、仕上げた喜びは大きい。特にホッとしているのは、募金が予定額を達成し、館を取り壊した跡にモニュメントが創れた事だった。今も行事がある迎賓館前で人通りが多いし、建設が残ったわけではないから、今後の負担は小さい。しかもロータリーの存在感を誇示できるのだから有り難い。

万博のときの負担増で一旦は京都など4府県の2650地区に抜かれた

日本最大地区の栄冠も今年度は取り戻すことが出来た。先日もらったロータリーの友誌によると2月末現在の会員数も、8名差ながら日本一を維持できたらしい。会員数が減っている中で、日本一を争っているのでは威張れないが、抜かれるよりは良い。

分区の会員数も、このところ1100人台を回復して、2540地区（秋田県）全体の会員数と肩を並べている。分区の例会出席率も地区平均には及ばないが、日本の他の地区よりは遙かに高い数字を保っている。ここへ来て急に景気の大変動でも起きればともかく、当面は大きな減員に見舞われる気遣いはないと思っている。

ロータリー10年、名古屋クラブ80年が地区崩壊につながらなかっただけでも良かったと言えるが、子クラブ・孫クラブと何代もつながって増え続けた組織も限界、今後は整備統合の新しい時代に進みつつある。地区最大の分区がそのモデルを示すことができるかどうかが、今後の第一の課題として残されている。



愛知万博ロータリー館の跡に創られたモニュメントと大島バストガバナー



東名古屋分区



●名古屋和合RC 「COP10 名古屋開催」

環境保全委員会・委員長 鷲塚 貞長

氷河の消失、南洋の島々の水没、砂漠化の進展、河口の何十キロも手前で消失する大河、刻々と報じられる地球温暖化現象にかかるシヨッキングな映像を背景に、1997年12月「国連気象変動枠組み条約締約国会議」、通称・地球温暖化防止京都会議(COP3)で、地球温暖化ガスの排出削減の枠組みが、155ヶ国の参加の元に採択されました。いわゆる「京都議定書」です。

近年の温暖化現象は、太陽活動の活発性の反映で、その太陽活動も最近は下降傾向が見られ、長いスパンで見れば地球は氷河期に向かっており、何でもCO₂のせいにするなどの学説もありますが、温暖化ガス(CO₂、メタンガス、など6種類のガス)の排出を成り行きに任せ、現況を放置することは学問的ではありません。

2年後にCOP10の名古屋開催が決定し、コップ、コップとしばらくは嬉しい日々が続く事でしょう。

COPとは、1992年国連気象変動枠組条約(UNFCCC)に関する、具体的内容を協議する為に設けられた締約国会議(Conference Of the Parties)の事ですが、各国間の複雑な利害関係が交錯する問題だけに、その運用はきれいごとでは進みません。

京都議定書では削減目標は決まりましたが、運用ルールは翌年のアルゼンチンでのCOP4に持ち越し、さらには、このブエノスアイレス会議でも運用ルールは定まらず、COP6で決めることの合意がどうにか成立する始末で、運用ルールの合意への道が3年も先送りされたのです。

さらにはCOP6の直前になって、EUに次ぐ世界第二の義務国(温暖化ガス7%削減義務)のブッシュアメリカ大統領が、「京都議定書」の離脱宣言したことは周知の事実です。

京都議定書の運用ルールは、モロッコのCOP7でやっと合意採択され、2005年になり一応は発効したのです。

さて、この難産の末に発効した「京都議定書」ですが、その実効性の現況は惨憺たるものです。

当初は世界の国々が削減義務を負うはずでしたが、途上国は先進国が垂れ流した温暖化ガスが原因なのに、なぜ自分達が制約されるのかと反対、先進国だけが義務を担うこととなりました。

削減8%義務国(EU加盟国)は、数値目標の基準年を1990年に設定する事により、8%削減率を11%余の増加率に変えるマジックを使い、義務を権利に変えました。

7%義務国(アメリカ)は、自国の経済に悪影響と離脱、カナダも2007年に離脱、なんと削減義務国は、世界で日本ただ一国となってしまったのです。

さらには、排出権取引が制度化されたため、すでに基準年の頃から省エネが進み、6%削減など到底実行不可能な我が国は、排出権購入の為の巨額支出を行わなければならぬ事態に追い込まれています。

ということは、日本も削減はしておらず、デッチ上げの排出削減権を、法外な値段で買わされているだけで、世界中で温暖化ガスの削減に、本気で取り組んでいる国は一つも無いことになります。

日本が巨額の支出をしても世界は評価せず、「無教養な成金が、あこぎな骨董屋に、偽物を高値で買わされている、なんと脳天気な国民性だ」、ぐらいにしか映っていないかもしれません。

国連は、地球温暖化ガス削減実態が、上述のような惨状にあるにもかかわらず、2002年COP6で採択された「締約国は、現在の生物多様性の損失速度を2010年までに顕著に減少させよう」とのお題目に基づき、2010年(COP10)を「国際生物多様年」と宣言しました。これでは内容の皆無に等しい“お題目大会”で、「京都議定書」の実効性を実現する努力はどうなったのでしょうか。

今や世界の各界のリーダーは百鬼夜行の感が強く、ホー・チ・ Minh のような無私のリーダーは見当たらず、グローバルテクス(地政学)が大手を振っています。

本気で生物多様性を取り戻すつもりなら、地球が無理なく養える人口30億の2倍をはるかに越え、さらに人が増え続ける今日、先ずは人口問題です。核ミサイル100発を打ち込んで、1億人くらいしか死がないという信頼のおけるデータがありますので、たとえ核戦争が生じても人口は抑制できません。

例えば一人の人間の経済が向上し肉食を始めれば、肉の生産には7倍の穀類が必要ですから、こんな小さな変化でも7倍の耕地面積が必要になります。

人口問題は生物多様性以前の問題として、このまま放置すれば、人類の滅亡につながりまねません。

そして、日本円換算6京円(6兆円の1万倍)を越える投機資金の流れへの対応です。

穀物やエネルギー市場に巨額の投機マネーが乱入、それもデリバティブという怪物になり世界のライフラインを混乱させています。デリバティブは毒ゴヨウザのようなもので、毒が細切れになって食材の中に入混っているので、毒の存在が表からは見えにくく、食して後に、重篤な障害や時に死を招きます。

投機相場で原油や穀類の高騰、バイオ燃料の為の穀類生産に森林の伐採、生活苦からの密猟など、どうしようもない悪循環が、過剰人口と投機マニー乱舞のために世界を巻き込んでいます。

「生物多様性を取り戻そう」。このフレーズは大変美しく、格調高く、学問的です。しかしながら、根本にある問題を放置し、表に出ている現象だけへの対応では何の解決にもならず、よほどの覚悟で取り組まないかぎり、「京都議定書」以上にお題目に終わる可能性が高いテーマです。「コップの中の嵐」ならともかく「コップの中のざざなみ」ではお話になりません。

仄聞したところによるとCOP10は、先進国と途上国との間の、遺伝子組み換え農産物より生ずる権益の奪い合いの為の会議で、生物の多様性など開催のための名目に過ぎないとの話もあります。



記念式典 新名称披露 名古屋丸の内RC

西名古屋分区

●名古屋丸の内RC 旧名古屋西南RC 会長 吉田光一

1年前にCLP導入を目指して9名の「CLP検討委員会」を作り、さらにクラブ活性化の必要性を感じて12名の「未来委員会」を立ち上げました。奉仕活動の見直し、会員増強、楽しい例会作り等討議する中、クラブ名称の変更が大きく取り上げられ、会員全員からの名称募集等を経て「丸の内ロータリークラブ」と改名することに決りました。

仲良く元気で楽しく、出席してロータリアンとしての価値観を実感できるクラブを目指し、その思いとチームワークの取れた行動力を發揮する名称変更記念式典をしようと「実行委員会」を15名で立ち上げて準備に入りました。来賓のご案内、アトラクションの選択と依頼作業を経て本日の名称変更記念式典を迎えました。

式典の出席者

式典には地区役員様の中で

第2760地区ガバナー	片山主水様
第2760地区直前ガバナー	江崎柳節様
第2760地区副幹事	大島浩嗣様
第2760地区ロータリー財団委員長	深谷友尋様
第2760地区米山奨学委員長	大西弘高様
西名古屋分区 ガバナー補佐	近藤雄亮様
西名古屋分区 直前ガバナー補佐	杉本仁至様

の出席を賜りさらに中部経済新聞社様、地区各ロータリークラブ会長・幹事様

名古屋ロータリークラブ	次年度副会長 島本迪彦様 幹事 坂直樹様
名古屋西ロータリークラブ	会長エレクト 大竹勇司様 幹事 加藤憲司様
名古屋南ロータリークラブ	会長 奥山清介様
名古屋みなとロータリークラブ	会長 菅栄様 幹事 木村秀夫様
名古屋東南ロータリークラブ	会長 熊谷多津旺様 幹事 山口直彦様
名古屋中ロータリークラブ	会長 野口昌良様 幹事 白瀧正人様
名古屋瑞穂ロータリークラブ	副会長 宇佐美貞夫様 幹事 田口豊様
名古屋大須ロータリークラブ	副会長 杉浦令淑様 幹事 太田裕様
名古屋栄ロータリークラブ	会長 福本豊彦様 幹事 立松賢様
名古屋名南ロータリークラブ	会長 川辺清次様 幹事 鈴木清詞様
名古屋名駅ロータリークラブ	会長 大川宏様 幹事 清水順二様
長久手ロータリークラブ	幹事 寺尾隆様

と

米山奨学生	金智淑さん
2005 - 06年度ロータリー財団奨学生	寺島孝光さん
2007 - 08年度GSE派遣メンバー	辻和余さん
2007 - 08GSE派遣メンバー	杉浦雅子さん

の参加を頂き、丸の内ロータリークラブ・メンバー及び御家族の皆さんで楽しく実行できました。

式典の進行

《例会》では当クラブよりGSEでフランスへ派遣した辻さんのバイオリンと杉浦さんのピアノで全員入場し

開会の点鐘

1. 国歌・ロータリーソング齊唱
2. 実行委員長 岡田さんの挨拶
3. 会長 挨拶
4. 片山ガバナー 挨拶
5. クラブ紹介(プロジェクト画像を加えて)
6. 財団及び米山に寄付



左から、貴乃花親方、副会長 川原弘久、式典実行委員長 岡田守功、直前ガバナー 江崎柳節、会長 吉田光一

閉会の点鐘 と続き

《第2部祝宴の部》では

- ①司会の植木さん手配で“和太鼓”
「悟空」のパフォーマンスに溢れた演奏でスタート
- ②貴乃花親方を先頭に祇園の舞妓さんが入場
- ③鏡開きには貴乃花親方の祝詞に続き
親方と名付け親の江崎直前ガバナー・岡田実行委員長・川原副会長・吉田会長で元気よく鏡開きをして
- ④川原副会長の発声で「乾杯」
- ⑤アトラクションでは
 1. ウー・ルーチンさんの京胡の演奏
 2. 和太鼓・悟空さんの大演奏
 3. 京都・舞妓さんの踊り と続き
 4. 全員輪になって「手に手つないで」を唱和して

後藤会長エレクトの「閉会の挨拶」を持って盛会の内に無事終了しました。



名古屋丸の内RC会員



新会員紹介 7月入会

一宮RC(西尾張分区)

2008年7月10日 入会者



氏名 井口 正幸
職業分類 ホテル業
勤務先 (株)名鉄犬山ホテル
役職 販売部長
生年月日 1957年(昭和32年)6月18日



氏名 宮田 智司
職業分類 婦人服地製造
勤務先 宮田毛織工業(株)
役職 代表取締役社長
生年月日 1955年(昭和30年)8月10日



氏名 坂井田 敏行
職業分類 食料品製造
勤務先 (株)ファキ
役職 代表取締役
生年月日 1953年(昭和28年)8月18日



氏名 佐々木 久直
職業分類 婦人服地卸
勤務先 ササキセルム(株)
役職 代表取締役社長
生年月日 1962年(昭和37年)3月23日



氏名 山上 哲司
職業分類 繊維機械製造
勤務先 (株)バルダン
役職 代表取締役
生年月日 1958年(昭和33年)2月8日

稻沢RC(西尾張分区)

2008年7月2日 入会者



氏名 三輪 卓生
職業分類 建築設計
勤務先 (株)三輪設計事務所
役職 代表取締役会長
生年月日 1939年(昭和14年)8月3日



氏名 荒尾 元博
職業分類 内科医
勤務先 医療法人
荒尾内科・耳鼻咽喉科
役職 理事長
生年月日 1965年(昭和31年)10月25日



氏名 服部 孝徳
職業分類 旋盤加工
勤務先 (有)服部製作所
役職 専務
生年月日 1963年(昭和38年)10月14日



氏名 鈴木 隆峰
職業分類 柔道整復師
勤務先 さくら接骨院
役職 代表者
生年月日 1965年(昭和40年)6月19日



氏名 山田 典永
職業分類 建築設計
勤務先 (株)山田設計
役職 代表取締役
生年月日 1968年(昭和43年)11月23日

名古屋東南RC(西名古屋分区)

2008年7月2日 入会者



氏名 坂津 雅義
職業分類 紙・パルプ・化成品・機械販売業
勤務先 国際紙パルプ商事(株)
名古屋支店
役職 取締役名古屋支店長
生年月日 1950年(昭和25年)4月23日



氏名 小玉 秀男
職業分類 弁理士
勤務先 快友国際特許事務所
役職 所長
生年月日 1950年(昭和25年)7月22日



氏名 生井 優夫
職業分類 生命保険
勤務先 明治安田生命保険相互会社
名古屋南支社
役職 支社長
生年月日 1936年(昭和38年)4月22日



氏名 野村 延彦
職業分類 断熱・防音材料販売
勤務先 野村産業株式会社
役職 営業部長
生年月日 1961年(昭和36年)9月20日



氏名 竹澤 直美
職業分類 コンピューター開発
勤務先 (株)POP.eight
役職 代表取締役
生年月日 1959年(昭和34年)6月24日



氏名 平松 育夫
職業分類 金属製品製造
勤務先 (株)ユーシンテクノ
役職 代表取締役
生年月日 1948年(昭和23年)11月9日

名古屋丸の内RC(西名古屋分区) 2008年7月3日 再入会

岡崎RC(西三河中分区)

2008年7月2日 入会者



氏名 松本 正継
職業分類 水道・空調設備管理
勤務先 (株)松本設備
役職 代表取締役
生年月日 1948年(昭和23年)4月6日



氏名 名部 秀樹
職業分類 生命保険
勤務先 住友生命保険相互会社
愛知東支社
役職 支社長
生年月日 1955年(昭和30年)12月19日



氏名 大林 市郎
職業分類 信用金庫
勤務先 岡崎信用金庫
役職 常務理事
生年月日 1949年(昭和24年)6月6日



話題の会員

各クラブから、名物会員、長寿会員、褒章・米寿・各種表彰会員等のご紹介

◆常滑RC(南尾張分区)

清水幸一君



清水幸一

<仕事>

サンダー毎日・国家公務員(年金生活者)
<ロータリー歴>
1981年2月 常滑RC 入会
1991~92年 幹事
1995~96年 国際奉仕委員長
1997~98年 社会奉仕委員長
2000~01年 会長
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

<紹介文>

2007~08年度 南尾張分区ガバナー補佐を務めた名物会員、清水幸一君はロータリー歴27年のベテランであるが、遊びなら何でもOKのいつもジョークが飛び出すザックバランな気さくな性格である。

彼のロータリーに対する信条は「肩の力を抜いて楽しむものである。そして年齢も性格も職業も企業の規模も、ましてや学歴も関係なくすべてが平等である」が口癖である。

生涯ロータリアンであってほしい会員である。

紹介者 幹事 堀田和男

◆半田南RC(南尾張分区)

私の相棒に感謝 中井民雄



中井民雄

2008~2009年度の半田南ロータリークラブの会長を引き受けたのが、2006年の10月でした。自分の年度まではまだまだ長いなと思っていましたが、あっという間に来てしまいました。そんな中で私が最初に決めなくてはならない人選は、クラブ幹事でした。いろいろと迷いましたが、「中井民雄君」に決めさせていただきお伺いしたところ、一口返事で引き受け下さいました。私の片腕どころか両腕

となって活躍していただく事となり、心から感謝しています。少し彼の事を書かせていただきます。

- ・とにかく勤勉で 誠実 超真面目です。
 - ・物事を キッチリ やり通してくれます。
 - ・何より ロータリーに対する考え方や思いがしっかりとしています。
- 私はと言うと、全くその反対だと思って頂ければよろしいかと思います。この様な二人で一年間を二人三脚で(殆ど幹事任せですが)ロータリー活動に力を注いでいきたいと思いますので、「私の相棒」としてどうぞ宜しくお付き合いのほどお願いをいたします。

紹介者 会長 石川信行

◆知多RC(南尾張分区)

「ロータリーを楽しもう」 平松 典保君のご紹介

平松典保君は1987年入会し、WCS活動でタイ国訪問。以来ランブーンRCを通じて子供達の絵画展を両国で開催、タイ国山岳民俗生徒寮(中野穂積氏主幹)とは20年以上の交流を続けています。また2008年2月には4泊7日で愛知万博のフレンドシップ国カタールとの友好交流推進の為、知多市カタール友好調査団長としてドーハー文化フェスティバルに参加、日本の伝統文化、知多市の紹介等市民交流の道を広げる活動を精力的に展開。彼の幅広い活動には会員一同いつも敬服しています。



平松典保

<プロフィール>

知多ロータリークラブ
平松 典保 1938年(昭和13年)12月13日生 B型
チャーターメンバー
1994~95 幹事
1995~96 幹事
2006~07 会長
1990年8月 米山功労者
2007年4月 ベネファクター

紹介者 会長 岩崎征宣

◆一宮RC(西尾張分区)

一宮ロータリークラブ 名物会員 田中鉄三郎



昭和8年甲子園での田中鉄三郎

名前 田中 鉄三郎 92歳

1949年11月 入会 チャーターメンバー
1951~52年 幹事
1963~64年 会長
創立50周年実行委員長
テンサンビル(株)相談役

田中鉄三郎さんは、経済評論家田中直毅氏のお父様でもあり、当クラブのチャーターメンバーというだけでなく、日本青年会議所の創立に尽力された方でもあります。そして、なにより昭和八年に開催された春の甲子園第10回大会に、キャプテンとして一宮中学(現一宮高校)を率いて出場された方もあります。選手宣誓もイロハ順ということで一宮中学に当たり、大声を張り上げて「宣誓！」とやられたそうです。宿泊施設では沢村栄治投手率いる京都商業と一緒にになり、沢村投手はおっちょこちょいで、食事の席でも同席のみんなを笑わせる人気者だった思い出もお持ちです。また、(試合で負けても相手チームに敬意を表するために勝利チームの校歌の演奏の際に我々のベンチ前に整列して敬意を表したもの)一宮中学が最初だそうです。戦争で多くの友を失い、その頃の仲間も今は私一人ですと寂しげではありますが、一宮中学野球部の思い出は、今も鮮烈に脳裏に残っていて、孫に「おじいちゃんは、甲子園に出たんだよ」と思い出を語ってあげていらっしゃいます。甲子園は今でも田中さんの中に生きています。

紹介者 幹事 青木俊憲



◆津島RC(西尾張分区)

“名物会員・山田忠立門君”

生年月日：1920年10月14日(満87歳)

入会年月日：1957年1月18日(入会・満51年)

出席100%：満50年達成

職業：山忠本家酒造(株)会長(職業分類 日本酒製造)

主なR役職：1966年～67年 クラブ幹事

1969年～70年 クラブ会長

2007年11月、地区大会にてロータリー50年在籍表彰

米山功労者：1996年

ポール・ハリス・フェロー：1988年

エピソード：1959(昭和34)年の伊勢湾台風で大水害の時にも、舟で例会に出席したことは、津島RCの語り草になっています。

2006年9月29日の第2617回例会にて、ガバナー補佐訪問をお迎えして、津島RCで50年表彰をしました。



山田忠立門君をはさんで、西尾張分区ガバナー補佐・山内登君(左)と、津島ロータリークラブ会長・服部武君(右)

紹介者 雑誌委員長 服部 貴

◆一宮中央RC(西尾張分区)

松前憲典 1931年1月3日生



勤務先:松前歯科医院 院長

<ロータリー歴>

1967年 一宮北RC入会

1984～1985年度 一宮北RC会長

1990～1992年度 一宮中央RC初代会長

1995～1996年度 西尾張分区代理

心の若さは、たとえ70歳であろうと、80歳であろうと希望があるかぎり、好奇心、探究心があるかぎり、またチャレンジ精神があるかぎり失うわれることはありません。

サムエル・ウルマン詩

歳を重ねただけで、人は老けない。

夢を失ったとき、はじめて老いる！

戦後の日本人に勇気と希望を与え、高度経済成長の原動力にもなったサムエル・ウルマンの名詩です。

“希望”をもって、青春の心をもって生きることであります！！

松前憲典君は心の若さを失うことなく、ロータリー精神を心より愛し、実践し続けているロータリアンです。

◆犬山RC(東尾張分区)

松山邦夫

松山邦夫さんは、犬山ロータリークラブ創立時のチャーターメンバーで、初代副幹事、10周年記念実行委員長、第11代会長を歴任され、犬山RCの歴史と伝統を築き上げられた会員です。その精神は厳謹の中にも親しみのある例会、100パーセントの出席率として、今も脈々と継承されています。

多くの事業を企画、実践されました。特に青少年の健全育成では、台湾草屯童子軍(BS,GS)との交流事業を推進され、今年度23回目を迎えるまでになりました。

また、地域社会では、犬山商工会会長、犬山市長等を歴任され、地域のリーダーとして奉仕活動に専念され平成10年に勲四等瑞宝章を受章され、昭和58年3月13日に中国襄樊市(ジョウハン市)友好都市連携、名誉市民になられるなど、犬山ロータリークラブの誇りであります。

上記のように犬山ロータリークラブより松山邦夫さんを紹介いたします。



松山邦夫

松山邦夫 様 1928年(昭和3年)4月3日生
創立:入会 1961年(昭和36年)8月8日

紹介者 次年度 雑誌委員長 近藤齐宏

◆岩倉RC(東尾張分区)

有本裕子



有本裕子

2007年2月6日入会

内科医

07～08年度 クラブ職表奉仕委員

クラブ会報委員

クラブ広報雑誌委員

岩倉ロータリではただ一人の女性会員とのことで、いろいろな面で気を遣って頂き恐縮することも多々です。最近ジェンダーフリーだの男女共同参画だと賛やかですが、やはり男女の特性は否定できないものがあり、お互いに思いやりを持って協力できれば何も議論することはないのに思っています。が、我々の世代では平等な家事分担はまれで、リタイア前にいかに協力してもらえる体制にするかが我が家においても目下の課題です。

クラブ会報委員長・広報雑誌委員長

◆名古屋城北RC(東尾張分区)

宮嶋賢一

<職種> 電気工事業 ミヤジマ電気工事株式会社 代表取締役会長

<ロータリー歴>

1991.8 入会

1994～95 親睦委員長

1995～96 記録保存委員長

1996～98 米山将学会委員長

1998～99 国際奉仕部副委員長

1999～2000 副幹事

2000～01 幹事

2001～02 会員増強委員長



話題の会員

2002~03 國際奉仕委員長、環境保全・万博委員
2003~04 会長エレクト、クラブ奉仕副委員長、万博副委員長
2004~05 会長
2005~06 直前会長、ロータリー情報委員長
2006~07 米山将学会委員長、会員増強・会員選考・職業分類委員長
2007~08 クラブ奉仕・プログラム委員、職業奉仕委員、監査副委員長
<現在の職務>
日本電気工事工業組合連合会 副会長
中部電気工事業組合連合会 会長
愛知県電気工事業工業組合 理事長
愛知県名古屋電気工事協力会 会長
中部電気工業厚生年金基金 理事長

当会会員の宮嶋賢一君は、業界への様々な責務を持つ業界功労と致しまして、

平成14年4月 黄綬褒章、平成19年4月 旭日双光章
を受賞いたしました。その時の様子を次のように振り返っていただきました。
「平成14年4月の黄綬褒章受賞式のときは、何もかもが初めてのことばかりで緊張の連続でした。受賞式は経済産業省にて行い、その後天皇陛下との拝謁式のため皇居へ。坂下門より入り、「春秋の間」にて拝謁式を行って、乾門から退出しました。

平成19年4月の旭日双光章受章の折は、その5年前の褒章受賞経験を生かし、東京での段取りはスムーズに進みました。このときは業界代表者として受章いたしました。黄綬褒章、旭日双光章ともに、私の人生の最大の名誉であります。これも偏に私の永い人生の中で様々な方に支えられ、ご指導いただきましたおかげと感謝しております。これからも精進してまいりたいと思っております。」

当会自慢の会員、宮嶋賢一君をご紹介いたしました！

紹介者 会長 堀田 徹

◆名古屋西RC(西名古屋分区)

上地宏保君が旭日小綬章を受章！



上地宏保

平成20年4月29日に 木材産業の振興に寄与された功績により上地宏保君が旭日小綬章を受章されました。

平成11年9月29日には紺綬褒章、平成13年11月3日には黄綬褒章を受章されるなど数々の章や感謝状を受けられています
が 今回の受章は一段と栄えある事と思います。

昭和60年に 上地木材株式会社の社長に就任以来、社長として企業の経営に手腕を発揮されたことは勿論ですが、名古屋木材組合の組合長、愛知県木材組合連合会の会長、中部納材協同組合の理事長、愛知県木材利用推進協議会の会長など数々の業界団体の要職を歴任されて木材産業の振興に大きく寄与されています。

また、上地君は1982年に名古屋西ロータリークラブに入会され ご父君 武氏との親子会員であり、S.A.A・国際奉仕委員長・青少年活動委員長・国際奉仕委員長など ロータリー活動にも熱心に活躍されているロータリアンです。

今回の受章は 名古屋西ロータリークラブとしても名誉なことと思っております。

紹介者 藤本博之

◆名古屋東南RC(西名古屋分区)

浅野豊彦氏

故永田元吉氏、故佐藤哲三氏、故下郷弥太郎氏、故熊谷勝平氏らと共に名古屋東南ロータリークラブの設立に尽力された、当クラブ唯一の現役チャーチメンバードです。入会時の年齢は36歳でした。1974~1975年度幹事、1992~1993年度会長をお勤めになり、子クラブ名古屋名南ロータリークラブ設立にもご活躍されました。現在、名誉会員として後身の教育をしていただいております。

名古屋市緑区在住。昭和8年12月17日生まれ。

(株)秋田屋 取締役相談役 ご夫人:きく様

入会 S44.3.12

2007.08年度より 名誉会員



1995年3月9日片山主水現ガバナーと浅野豊彦名誉会員
(名古屋東南RC合同委員会にて)

紹介者 会長 熊谷多津旺

◆名古屋中RC(西名古屋分区)

長寿メンバーの紹介 谷口次郎氏

名古屋中ロータリークラブが39年前の1969年10月6日創立しました。
創立時のメンバーのひとりである数少ない現役メンバー谷口次郎(大正元年12月2日生)君の紹介をさせて頂きます。

今年の誕生日で96才を迎え、名古屋中ロータリークラブ138名中の長寿メンバーです。

通常例会も毎回出席され、趣味の会「ゴルフクラブ」では2~3年前まではカートを使わず孫程離れたメンバーと一緒にプレーされるとても元気な谷口次郎君です。

紹介者 雑誌委員長 金森伸夫



2006.9.21 浩養園 ゴルフ会ビールパーティ 前ゴルフ会会長(左)
と共に谷口次郎氏



◆名古屋丸の内RC(西名古屋分区)

岡田 守功 氏

2003~04年度 西名古屋分区ガバナー補佐

医療法人 幸会 理事長

<職業分類> 整形外科医

<ロータリー歴>

1995年3月 名古屋西南(丸の内)RC

チャーターメンバーとして入会

1999年7月 会長 理事

2001年7月 S.A.A. 役員

2003年7月 西名古屋分区ガバナー補佐 理事

2007年7月 S.A.A. 役員

1996年 ポールハリスフェロー

1998年 米山功労法人



岡田守功

RII1780地区(フランス、ロース・アルプ、モンブラン地方)へ2008年4月12日より約一ヶ月間、研究グループ交換(GSE)派遣チームリーダーとして参加、医師として活躍されている中、忙しい時間をさいて次の世代を担う若者の為に同行されました。メンバーは4名、社会人として地区プロジェクトの中で産業・教育・ワイン製造・バイオ研究など盛んな所に訪れて、地域の皆さんと文化について交流や親睦

を交えながら、国際情報、友好の向上を図り意欲を持って活動することが目的との事です。岡田氏自身、学生時代にフランスへ留学経験もあり、彼にしか出来ない調査分析を常に把握しながら、経験を元に誰よりも理解を深めて国際連携をうまく実施するでしょう。今、毎日の生活が青春時代の思いを胸に、日々素敵なお話を過ごされているのでしょうか。

紹介者 成田勝彦

◆名古屋和合RC(東名古屋分区)

安井 信之(やすい のぶゆき)

1989年1月25日 入会

1994~95年度 会長

2000~01年度 地区大会実行委員長

(株)ジイ・アンド・ジイ 代表取締役

職業分類：経営コンサルタント



安井信之



夏目 稔(なつめ みのる)

1976年9月9日 入会

1999~2000年度 幹事

2003~03年度 副会長

2006~07年度 創立35周年実行委員会副委員長

(株)レツツ 代表取締役

職業分類：スポーツジム

夏目 稔



横野智之

紹介者 会長 谷 喜久郎

横野 智之(まきの さとし)

2005年10月19日 入会

マキノチェーン(株) 代表取締役

職業分類：不動産賃貸業

◆名古屋千種RC(東名古屋分区)

会員 鈴木理之



鈴木理之

1988年7月12日 入会

<ロータリー歴>

1993年 職業奉仕委員長

1997年 幹事

2000年 クラブ奉仕委員長

2002年 副会長

2003年 会長エレクト

2004年 会長

2008年 創立25周年実行委員長

能楽小鼓製作修理技術者

春の叙勲 旭日双光章(平成19年4月)

明治中期から小鼓を作る家に生れ、自らも製作に携わり、日本の伝統芸能を支え半世紀。十歳で小鼓の打ち方を習い始め、二十歳頃周囲より能楽師になることを勧められ家業を継ぐか迷っている時友人からの葉書に「一筋に咲き続ける花、陽当る」と書かれ、二股人生は良くないぞとの助言と受取り、鼓職人となった。平成7年文化財保存技術保持者に認定され、今回の栄誉に浴することが出来たと語られています。

紹介者 幹事 萩原喜代子

◆名古屋昭和RC(東名古屋分区)

杉田 等さんを紹介します

杉田さんは当クラブ創立からの会員であり、以来15年間100%出席を継続中です。当クラブの新世代委員長として、当地区のインター、ローター・アクトの創設に尽力され、会長も務められました。職業は税理士であり、

名古屋税理士会副会長、名古屋税理士政治連盟会長を務めるなど幅広い活動をされ、平成15年には黄綬褒章を授与されました。趣味は、飲み屋に専用の歌メニューを持つカラオケ好きと、再度ホールインワンを狙うゴルフの2本立て。公式ファンクラブ会員でもある超ドラキチです。



杉田 等

紹介者 幹事 高柳 元



話題の会員

◆名古屋東山RC(東名古屋分区)

濱田 康喜(はまだ やすき)



濱田康喜

<事業所>

今池中日ビルディング(株)
<役職> 代表取締役社長
<ロータリー歴>
1996年9月 名古屋東山RC入会
(チャーターメンバー)
2002~03年度 会長
ロータリー財団／ベネファクター
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山／第3回米山功労者

<紹介文>

藍綬褒章受賞

「多年、飲食業関係団体の要職にあり衛生思想の普及と施設の改善に寄与した。またことに公衆の利益を興し成績著明である」として、平成14年11月3日に藍綬褒章を受賞し、その善行を表彰されました。

クラブ内の活動としては、2002~03年には会長を務め、ロータリー財団や米山奨学会等への寄付も積極的におこなうなど、その大らか且つ謙虚な人柄により会員から大きな信頼を得ています。



「濱田康喜君の藍綬褒章を祝う会」

紹介者 幹事 金田英和

◆豊橋RC(東三河分区)

豊橋RCの最長老 花田利雄会員を紹介します。

御歳90才、現在もほとんどの例会に出席され、元気な姿を見せてくれます。本年度会長の花田邦司さんのお父様でもあります。



花田利雄

今から2年前、例会で米寿の誕生日を受けられた折の挨拶がとても印象に残っています。

「私は50有余年間ロータリーの皆様にお世話になりました。これからも、私は私の信じるところを経営に活かしていきたい。」

いつまでもお元気でと会員一同願っています。

<氏名> 花田利雄(はなだ 利雄)

<生年月日> 1918年(大正7年)3月30日生

<職業分類> 建設設計(株)花田工務店 代表取締役会長

<連絡先> 〒440-0815 豊橋市中世古町121
TEL(0532)53-2161

<ロータリー歴>

1952.12.25 豊橋RC入会

1959~60 幹事

1960~61 副幹事

1961~62 広報委員長

1964~65 職業分類委員長

1965~66 副会長

1967~68 ロータリー情報委員長

1969~70 会員選考委員長

1971~72 会長

1973~74 ロータリー情報委員長

1977~78 米山記念奨学委員長

1978~79 東三河分区 分区代理

1982~83 会員選考委員長

1990~91 会員選考委員長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、米山功労者

紹介者 幹事 高須博久

◆田原RC(東三河分区)

田原RC 丸山 茂男会員の紹介

生年月日 1924年(大正13年)6月14日 (83歳)



丸山茂男

<ロータリー歴>

・ 入会 1969年3月11日

・ 役歴 1976年~77年 幹事

1985年~86年 会長

<職業分類> 電化製品販売

丸山電子株式会社 取締役社長

<社会奉仕活動歴>

旧田原町子ども会連絡協議会会长

15年間就任 その他



現在も田原クラブの週報、クラブ計画書、クラブ報告書等の作成を担当しています。

紹介者 会長 三浦忠志

◆豊川宝飯RC(東三河分区)

岩瀬 保 (大正11.6.1生)



岩瀬 保

<職業>(有)岩瀬ばら園 取締役会長
<職業分類>花き栽培
<ロータリー歴>
1974.8.28. 豊川RC入会
1985.12.24. 豊川宝飯RC創立会員
(移籍会員)
1986~1987 豊川宝飯RC第2代会長

我がクラブの岩瀬保会員は、創立会員で、第2代会長をお勤め頂いた、当クラブ最年長の86歳の会員です。創立会員でパスト会長なので、当クラブのご意見番としてクラブ運営のサポートして頂いています。ここまで普通の長老会員なのですが、とても86歳とは思えないほど元気な方です。当クラブのゴルフコンペに参加されれば、軽く200ヤードを飛ばし、歩く姿はとても86歳とは思えません。早朝ゴルフの打ちっぱなし練習に加え、週1回のテニス、週1回の卓球とパワフル元気なロータリアンです。

ご家族は、同じロータリアンの息子夫妻、孫夫妻、最近生まれたひ孫さんと幸せな毎日を送られています。毎週の例会に来られると、みんなが同じテーブルに座って話がしたいと思う、そんなクラブの大切な存在です。

紹介者 幹事 夏目雅康

◆豊橋ゴールデンRC(東三河分区)

渡辺久祐会員をご紹介させて頂きます。



渡辺久祐

1988年チャーターメンバーとして入会致しまして在籍19年になります。職業は製綿製造会社の代表取締役を勤められております。昨年は当クラブの会長として、「善意と思いやりが生きる素直な交流」をクラブテーマとされ、例会場に和みと癒しを与えようと努められました。日頃は生真面目な渡辺会員ですが、会長スピーチの折には、手品をやったり皿回しをやったり、時には浪花節をやったりして、

例会場の雰囲気を大変良い方向に運んで下さいました。お陰様で本年度のクラブ運営は出席率も高くなり感謝しております。

紹介者 会長 外山和夫

◆豊橋東RC(東三河分区)

西 義雄 会員

株式会社ニシ 代表取締役会長

<ロータリー歴>

1977年 豊橋南ロータリークラブ入会

1980年 職業奉仕委員長

1991年 社会奉仕委員長

1996年 豊橋東ロータリークラブへ移籍



西 義雄

1997年 クラブ会長
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者(マルチブル)

1937年生まれの西義雄会員を紹介致します。小学校PTA会長から始まり、ボーイスカウト団長、育成会長、日本赤十字社代議員、豊橋社会福祉協議会及び豊橋善意銀行副会長、豊橋警察署生活安全防犯連絡協議会会长等を歴任し、一昨年までは5年の長きに亘り、豊橋市全体の総代会会长を務めました。当クラブの創立の精神「青少年の健全育成を通じ、社会に貢献する」この思いを今なお抱き続け、多数の公職を通して社会に多大な寄与をしております。

◆豊田東RC(西三河中分区)

中根 茂(ナカネ シゲル)

<生年月日> 1940年(昭和15年)11月18日

<職業分類> 空調設備

<仕事・役職>(株)中根鉄工 代表取締役

<ロータリー歴>

1983年3月2日 豊田東ロータリークラブ入会

1988年~1989年 国際奉仕委員長

1993年~1994年 親睦活動委員長

1996年~1997年 幹事

2000年~2001年 副会長

2001年~2002年 クラブ奉仕委員長

2003年~2004年 会長

マルチブル・ポール・ハリス・フェロー、第3回 米山功労者(マルチブル)

マジシャン

「ワタシ、チュン・コンモ、アルネ。タネモ、シカケモナヘイ。」サングラスに怪しげな言葉を話すマジシャン、チュン・コンモ(写真)、その実態はロータリー歴25年、そして2003~04年度豊田東ロータリークラブ会長、我がクラブを代表する有名人中根茂(チュンコンモ)君であります。マジシャンとしての力量は、何度見ても飽きない、何度見ても不思議、何度見ても笑えるもので千円札が一万円札に変わる演技はぜひ教わりたいものです。地域の敬老会などの諸行事をはじめ中学校・ロータリークラブや経済団体など多方面からマジック依頼が舞い込みますが、その卓越した技と話術を駆使して人々に幸せを提供する奉仕の実践を笑顔で行っておられます。



2008年4月19日 名古屋東急ホテル 20周年記念パーティでの中根 茂

「趣味とボランティアで始めたマジックですが、お客様との、反応と笑いがたまらなく嬉しく



話題の会員

てやめられません。お声がかかれば何処へでも参上いたします。」

チュン・コンモ談

紹介者 米本益栄

◆豊田三好RC(西三河中分区)

堀川泰

<ロータリー歴>

1990年5月入会 チャーターメンバー



堀川 泰

1992~1993 幹事
1993~1994 幹事
1996~1997 幹事
1999~2000 地区インタークト委員
2005~2006 会長
<職業>
東亜塗装株式会社 常務取締役

<紹介文>

大変凝り性でなにごとも詳しく知りたがる性格で、わがクラブにおいて、ロータリー情報に詳しい会員の一人であります。

仕事においても、探究心旺盛で仕事に必要な資格を多く持ち2005年の秋の叙勲においてお役人9割授与の中、民間より瑞宝単光賞を授与されました。当時、年齢が59歳と若すぎるとの、クレームがつくほどの年齢で、当時はロータリーの会長も引き受けしており、2重に名誉なことでしたと言っております。

◆豊田中RC(西三河中分区)

夫婦共通の話題から 加藤照夫

僕の趣味の一環で乗馬があります。知れば知る程難しく感じているのが乗馬です。何故ならば動物相手のスポーツだからでしょう同じ馬で調子良く乗れたからと言っても次回には落馬と言う事も多々あります。人参股が好きなので与えるがそれはそれ、走りには何も気心もない、でもそこが僕の好きな処もある。

時には調子良く風を切って走れた日には十分な満足感は間違いない、そんな時は妻も負けずと自慢しています。何よりもアニマルセラピーで癒されている今日この頃です。



乗馬が趣味の加藤照夫

クラブ米山奨学会委員長

◆高浜RC(西三河分区)

われらのマドンナ会長いよいよ登場 中村さと子



中村さと子

タイトルをご覧の方は突差に「ま、どんな?」と期待に胸をふくらましてくださるに違いありません。

入会は平成7年2月7日「医療法人エヌアール港デンタルクリニック理事長」いかめしい肩書きだけれど愛嬌と知性美、才色兼備、明眸皓齒のつまりやさしい歯医者さんである。この歯医者さん仕事は忙しいはずなのにロータリークラブでもものすごい活動家で本の好きな仲間を集め読書クラブを立ち上げ、そうかと思うと絵を描くのが好きな人を募ってたちどころにお絵描きクラブを作つてリーダーに納まり八面六臂の大活躍、才覚だけでなく持つて生まれた「徳」の然らしめるところなのだろう。

新年度はわが高浜クラブも40周年を迎える節目の年です。この間、4人の女性会員をお迎えましたが、40周年、40代目の会長に就任するのが紹介の「中村さと子」さんその人であります。“中村年度”的第一例会は、これまた縁起よく7月1日です。クラブの点鐘が女性の手に依つて鳴らされるのは当クラブの歴史始まって以来のことであります。さて、どんな音がするか乞御期待!

そして女性会長の年度には大発展を遂げるという新しい前例が生まれるかも?

◆知立RC(西三河分区)

深谷藤一(ふかや とういち) 会員

<ロータリー歴> 1966.12.12 刈谷ロータリークラブ入会
1974~1975年度 刈谷ロータリークラブ第21代会長
1991.1.1 知立ロータリークラブへ移籍
ポール・ハリス・フェロー

<仕事・役職> 医療法人 富士病院 会長

深谷藤一会员は、大正3年6月10日生まれで、今年93才の現役ロータリアンです。知立クラブ創立時に刈谷クラブより移籍していただいたロータリー歴42年の元気な方です。ロータリークラブの会員であることの意識に関しては大変厳しい先輩会員であられ、我々若手に対して多くの叱咤激励をしていただいております。ここ2、3年は体調の都合もあり、例会欠席をされることが多いのですが、出席される時は大変楽しそうにしておいでで、我々を勇気づけていただいております。



深谷藤一

紹介者 会員 磯貝一己



文庫通信(250号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFをご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報より(1)

- ◎「韓国のロータリー現況」 李 東均
2008年 8p (第9回 ROTARY 日韓親善会議報告書)
- ◎「韓日新世代交流プログラムの昨日、今日、そして明日」 福 鳳濟
2008年 4p (第9回 ROTARY 日韓親善会議報告書)
- ◎「ロータリーを考えよう—真心込めて」 四津谷仁朔
2008年 6p (継(IV))
- ◎「世界はあなたを待っている」 関場慶博
2007年 5p (第12回ロータリー青少年交換研究会長崎会議報告書)

- ◎「価値ある増強」 井上瑛夫
2008年 5p (D.2680月信)
- ◎「ロータリーの神髄」 深川純一
2008年 12p (D.2680月信)
- ◎「職業宣言」 鈴木政昭
2008年 2p (D.2800月信)
- ◎「2680地区 2007~2008年度ロータリー財団セミナー」 松下 衛
2007年 10p (D.2680月信)

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー／PDF)]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

インターネット速報(No.340)

『友』インターネット速報 2008年7月1日

●ジョン・ケニー氏が2009-10年度RI会長に選ばれる

ロサンゼルス国際大会の第4回本会議において、スコットランド・セントラル州(第1020地区) グランジマウスロータリークラブ会員のジョン・ケニー氏が、2009-10年度国際ロータリー(RI) 会長に選ばれました。

ケニー氏は受諾スピーチで「スコットランドの人口はわずか500万人、ロータリーの地区が3つしかありません。ですから、スコットランドのロータリアンとして、ロータリー史上初のRI会長となることに特別な栄誉を感じます。英国の島すべてを合わせても、RI会長は5人目です。ロータリーの長い伝統を十分に意識し、輝かしい歴代会長の足跡をたどっていきたいと思います」と述べました。

さらに「コミュニケーション手段の発達によって世界が小さくなったと言われますが、世界にはまだ弱い立場にあり、住む家もなく、お腹を空かせ、希望もない人々があまりに多く存在しています。皆さんの支援と熱意があれば、こうした悲惨な状況を少しでも和らげられると信じています。どうか、努力する精神を忘れないでください」と結び、会場から大きな拍手を受けました。





地区スタッフ メッセージ

名古屋南RC



え ぐち ひろ ひさ
江口 博寿

この度、名古屋南ロータリークラブより、地区スタッフとして活動することとなりました。所属クラブから外に出るのは、初めてですので、気持ちを新たに、1年間取り組みます。

東名古屋分区、地区報「奉仕の理想」等を、下郷地区副幹事の下、担当いたします。出来うる限り出席すべき行事には出るのが目標です。ご指導よろしくおねがいします。

名古屋名南RC



い むら よし ゆき
猪村 美之

ロータリークラブに入会して17年が経過しました。ロータリークラブの存在意義について疑問を感じながら過ぎてきました。ロータリーは友達作りの場だけでは無く、自分の職業を通じた社会貢献の場であるべきと思っております。これからは仕事の中で特に汗の奉仕、物の奉仕、お金の奉仕をより実践して行きたいと思います。その結果、ロータリーが仕事以上に魅力ある場所となれば幸です。

名古屋東南RC



じん ぼ なり あき
神保 成章

先般、地区便覧作成にあたりました。昨年の意味深いRIテーマ ONE DIFFERENCE に比して、今年のMAKE DREAMS REAL 「夢をかたちに」と知られ、正直、平凡?と、思いきや、誰の夢を、子供たちの夢を實現される世界を作らねばならぬ!と知られ、更に、それを受け歴史あるフレーズ「持続可能な前進を!」と片山ガバナー提唱されました。ロータリーの歴史と偉大さを大切に、実りある一年にしたいと思います。

名古屋瑞穂RC



おか むら たつ ひと
岡村 達人

片山ガバナー所属、東南RCの依頼を受け、兄弟クラブの瑞穂RCより派遣されました。

東南RCのスタッフは結束も固く、他クラブの私など足手まといの感がありますが、会議には出来る限り参加します。それにしても地区行事の多さに驚きを隠せません。旨くいって当たり前、と思われたら大いなる間違いです。

私的には、地区活動に S:シンプル と C:クリア が必要だと思います。

組織のシンプル化、地区大会のシンプル化、地区会計の正確な開示、等々です。

名古屋瑞穂RC



なが せ けん はちろう
長瀬 憲八郎

私は名古屋瑞穂RCより地区スタッフの一員として2007年の夏より予定者会議に参加しております。やっと本番を迎え、今はこれからの期待と不安で一杯です。

私は地区総務委員会の配属で、西尾張分区の担当です。安藤銑悟ガバナー補佐、山口剛男副幹事の下で働きさせていただきます。G補佐と一緒に皆様のクラブへお邪魔した時は、お声を掛けてください。

名古屋名南RC



こ じま のり かず
児島 徳和

一昨年の暮れ、副幹事になられた我クラブの山本誠一さんより、地区スタッフに推薦されました。

親子兄弟4クラブで成り立つ今年度のガバナーを支える陣容は、片山ガバナーのお人柄とその指導により和気あいあいとした雰囲気の中で準備が進められ、約1年半の会議・打ち合わせはあつという間でした。

地区幹事をはじめスタッフの方々は素晴らしい方々ばかりで、ロータリーのことだけでなくみなさんのその生き方・考え方について、一緒に過ごさせて頂くだけで大変勉強になります。

あと1年、微力ながら勤めさせていただきます。

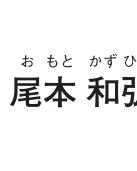
名古屋東南RC



い とう よ う ぞう
伊東 與有三

地区スタッフに選出され早10数カ月過ぎてしましました。いよいよ片山ガバナーの船出となり、これまで地区チーム研修会、PETSや地区協議会と大きな行事が有ったが無我夢中の中で過ぎて行った。どれ程自分が役に立ったか分からないが、自分なりに一生懸命やったつもりです。今後一年も同じく頑張って行くつもりです。どうぞよろしくお願い致します。

名古屋東南RC



お もと かず ひろ
尾本 和弘

この度地区のホームページを担当しています。08-09年度のホームページのコンセプトは毎日リアルタイムに第2760地区内情報が掲載可能なホームページを作りました。今までガバナー・サイドが編集した月信情報がホームページに掲載していましたが今年度は各委員会の単独掲載が可能になりました。8分区、ロータリー愛知81(クラブ)、奉仕活動などジャンル別けなど地区報で得られ無い情報も掲載されます。81クラブ内での出来事など今までに無い試みです。会員の皆様に見て楽しめる情報を掲示しますのでクラブ内の出来事、情報など有りましたら遠慮なくガバナー事務局にご一報下さい。地区報の写真は白黒ですがホームページはカラーです一度見てください。



07年札幌にて全日本ロータリー合唱祭 左から堀田、尾本、熊谷、近藤



お知らせ

① 全日本ロータリー親睦合唱祭について

名 称 第15回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭
開催日時 平成21年6月6日(土) 13時より
開催場所 名古屋国際会議場センチュリーホール
懇 親 会 ウエスティンナゴヤキャッスル(天守の間)
ホ スト 名古屋東南ロータリークラブ 会長 熊谷 多津旺

実行委員長
2760地区幹事
みや さき かおる
宮崎 薫
(名古屋東南RC)



② 出席率算出の件

T 正会員総数=出席義務会員+出席免除会員

- 出席義務会員 (C) クラブ理事会で認められた出席免除会員を含む)
- 出席免除会員 **A** 年齢とR歴の合計が85年以上の会員
B RI役員

P 当日の出席者総数(メキヤップを含む)

$$\text{出席率} = \frac{\text{P}}{\text{T} - (\text{A} + \text{B}) + \text{当日出席の免除会員}(\text{A} \text{ } \text{B})}$$

注) Cは、クラブで認められた免除会員であり、RIの出席率算定には、免除されない。

したがって C の会員が出席又は、メキヤップしないかぎり出席率は100%にならない。

ガバナー事務局だより

事務長 横井 信司



ほぼ1年前、国際ロータリー第2760地区のガバナーエレクト事務所が名古屋マリオットアソシアホテルの1室に誕生しました。

片山ガバナーエレクト以下、幹事、補佐などスタッフの皆さんのがロータリーの神髄に通暁し、地区運営のベテラン揃いであるにも拘わらず、7月1日の片山ガバナー年度スタートの準備には想像以上の作業量にバタバタの綱渡りを強いられること多々ありました。

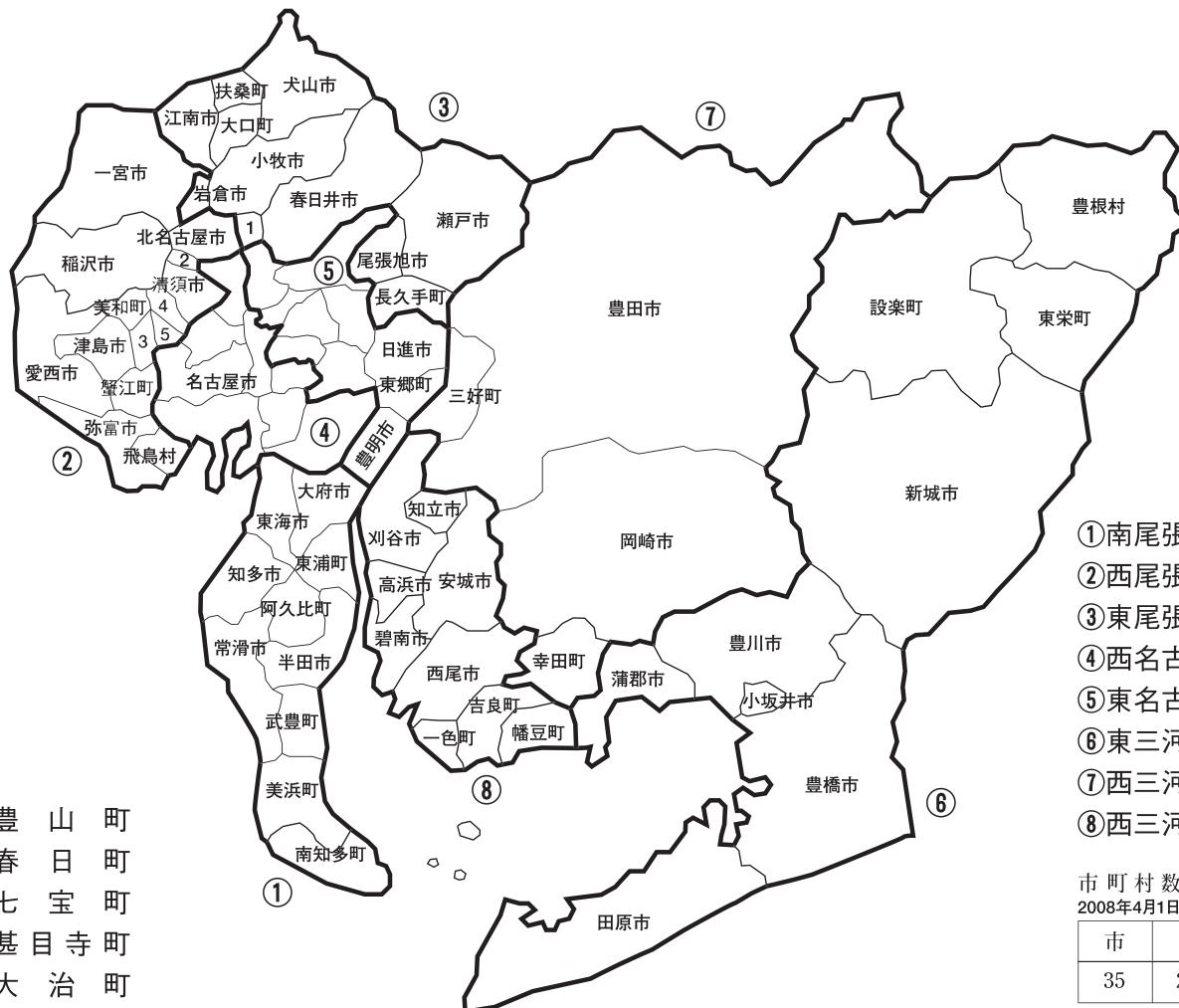
幸いにしてスタッフの皆さんの“奉仕の理想”に基づく献身的努力によって無事スタート出来たことに安堵しています。

これから1年間、片山ガバナーの理念である“持続可能な前進”的実現に事務局として努力していく覚悟です。「ロータリー愛知81」の総てのロータリアンのご支援をお願いします。



ロータリー愛知81 RID 2760

8分区地図



月刊 2760地区報『奉仕の理想』

第2巻8月号(片山ガバナー年度2008~2009)
2008年8月1日発行

●奉仕の理想編集委員会

ガバナー	片山 主水	(名古屋東南)
地区幹事	宮崎 薫	(名古屋東南)
地区副幹事	下郷 卓弥	(名古屋東南)
地区スタッフ	江口 博寿	(名古屋南)
地区スタッフ	尾本 和弘	(名古屋東南) (地区ホームページ担当)
事務長	横井 信司	
事務局	川口 小百合	

奉仕の理想編集室：ガバナー事務所

住所：〒450-6002 名古屋市中村区名駅一丁目1番4号
名古屋マリオットアソシアホテル2226号室

TEL：052-583-1950 FAX：052-583-1960

E-mail：governor08-09@rotary2760.org ホームページ：<http://www.rotary2760.org/>

・分区担当委員(ガバナー補佐)

南尾張分区	村上 茂登	(知多)
西尾張分区	安藤 銑悟	(尾張中央)
東尾張分区	安藤 公爾	(尾張旭)
西名古屋分区	近藤 雄亮	(名古屋瑞穂)
東名古屋分区	國分 孝雄	(名古屋和合)
東三河分区	松井 章悟	(豊橋)
西三河中分区	福岡 輝夫	(豊田)
西三河分区	辻村 和美	(西尾KIRARA)

印 刷：竹田印刷(株) 河合

デザイン：(株)光風企画 岩月・森内



8月号

善語座右 「防毛録」

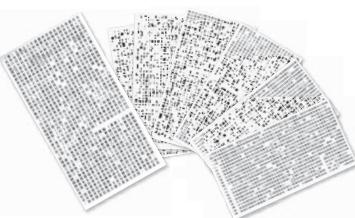
ガバナー
川上 之水

ボケ口クではなくボウモウロクと読む。耄碌を防ぐボケの備忘帳という意味である。一行一センチ余の縦野の厚さ二センチばかりで教科書大の和綴じの厚表紙の主として仕事用のものであるが、思いついたことはなんでも書き込む机上用である。昭和四九年が始まり、今では

全部で二十冊ばかりである。今見ると、その表題には色々苦労した跡が見て取れる。無題や単に備忘録と記載されたものに混じって、「忘れ誌」(誌に濁点がある)、「忘れがた記」「聴月」「御稚音簿おちよんぽ」などと面白いのがある。お終いの方は歳相応に全部「防毛録」に定着し現在に至っている。買い溜めの和綴じ本はあと一冊だけ。それが満杯になつたら、本当に我が一巻の終りの時である。

もう一冊、訟廷日誌というB六版ほどの厚さ二センチ位の大振りの手帳を机身離さず重用している。これも弁護士登録をした昭和四三年版から一年も欠かず書棚の奥の方に並べてある。

五九年版から後の手帳の最初と最後の数頁ずつは、参考すべき事項がびつりと書かれた用紙が糊で張り付けてある。年々張り付けるページが多くなつて、今年度版には愛知県弁護士会歴代役員表・歴代ガバナー・地区幹事・ガバナー補佐(分区代理)一覧・地区役員及び委員会構成・歴代ガバナー・クラブ会長・幹事等一覧表・名古屋東南RC定款・同細則・理事会及び構成表・年度例会・ログラムなど弁護士会、ロータリーのものは便宜のため、天皇系図・名古屋城図・尾張藩家臣表・大名表・般若心経・正信偈・漢詩集・世界指揮者集・オーケストラ集などは少しでもロータリアンの仲間に入れるよう教養を身につけるための暗記用。珍重すべきは細字のよろづ集。参考までに一覧に供す。



1995年11月14日 ゴルフコンペ後の挨拶にて

募集中内容

● 地区報『奉仕の理想』投稿のお願い

- 1 提言、苦情、話題、問答、意見など
 - 2 口一タリ―文芸
 - (1) 隨筆
 - (2) 俳句・短歌・川柳ほか
 - (3) 善語座右・四字熟語(座右の銘・天声人語的な文・モットーなど)
 - 3 ロータリー会員相互の親睦を深めるもの
 - 4 同好会、趣味の会など
 - 5 クラブの催しなど
 - 6 クラブの奉仕活動など
- 原稿量……概ね400字程度以内でお願いします。
- 宛先……ガバナー事務所、「奉仕の理想」編集室宛 左記参照
- 形態……Eメール governor08-09@rotary2760.org
- 締切……発刊の2ヶ月前を締め切りとします。
(例 10月号の締め切り…8月末)



ウイークに津和野町へ家族で行つた時に撮つたものです。津和野は津和野川に沿つて細長くひらけた山峠の城下町です。鎌倉期の築城以来明治維新まで続いた森鷗外、西周(にしあまね)のふる里で、藩政の史跡がそのまま保存されている美しい町です。掘割には鯉が泳いでおり、赤い石州瓦の街並みは山陰の小京都と云われています。

写真のブロンズ像2基は毎年7月20・27日に弥栄神社の神事で行われる国的重要無形文化財の「鷺舞」です。雌雄の鷺に扮した舞人を中心に行われる舞で赤い細袴を穿き、それ以外は全身白ずくめの衣装で優雅に舞う姿は歴史の深さを感じさせます。もともとは京都の祇園祭で舞われていたものでしたが、京都では一時途絶えてしまった。中津和野でのみ継承されてしまいました。中

央の子供一人の舞は地元に古くから伝わる長福千原神楽で伝統芸能を大切にする土地柄のようです。

岩月 錦廣

●三河安城RC(西三河分区)

梅雨夕焼比良の山々茜色
雨上り泰山木の白さ映ゆ

浦野 三善
加藤 櫻庵

鮎の香に杯を重ねし山の宿
早苗田に柔らかき雨降り続く

前崎 緑水
山口 兼市

上げると必ず目に留まる額が現われる。我が家憲法『7カ条』である。

「1条・あいさつ、2条・返事、3条・後片付け、4条・自分のことは自分でやる、

5条・協力し合う、6条・読書、7条・毎日一つずつ積み上げていく」と。毎月

お小遣いを渡す時、子どもたちはこの憲法を暗証する。憲法の第1条がある

さつから始まることには、大きな意味がある。挨拶(あいさつ)の挨は開く、

拶は迫る。つまり、あいさつとは、心を開いて相手に迫ることをいう。日本人

はコミュニケーションが不得手で、その風土の中で育つた夫婦に「おはよう」の

あいさつがないことに時々驚く。本來夫婦は他人、家族はそれぞれ人格を持つた異文化の集合体。子どもたち

が、その時、その場所で、その相手に最も相応しいあいさつができるようになつたら、私の親としての務めは、半分終わると思つてゐる。

司法書士 矢田良一

俳句

●名古屋北RC(東名古屋分区)

畦道を風に吹かれて田植歌
静かなる雨六月の青畠

渡邊嘉昭

雨上り泰山木の白さ映ゆ
鮎の香に杯を重ねし山の宿

前崎 緑水
山口 兼市

川柳

●小牧RC(東尾張分区)

年度末会長ニコニコ エレクトカチカチ

例年の風物詩の様に、年度末になると会長の表情と、会長エレクトの表情は対照的であります。

年度末 いくら残るか 繰越金

次年度会長幹事・会計は、繰越金がいくら残るのか大変気になります。

幹事 鈴木文勝

●愛知長久手RC(東尾張分区)

古希過ぎて時の流れが加速する

空白を古希という字が埋めている

出不精も好きなことには軽い腰

吉田 一子

●豊田三好RC(西三河中分区)

宝クジ 無駄な夢見ず 財団へ

会長 永井光彦

奉仕の理想

●名古屋中RC(西名古屋分区)

ロータリー雑感

ロータリーに入会する動機、思惑は大きく分けて奉仕活動、友人を作る、信用、ステータス等々社会に参加する掛け橋、自分の仕事への繋がり、人それぞれでしよう。しかしそれ等の動機、思惑が思い通りに行かない方も多くいます。それ等を解決する決め手はクラブの行事に積極的に参加する事でしょう。

動機がなんであれ、それ等に近づく道はやはり会員との親睦を深める事が肝要ではないでしょうか。親睦が深まるにつれ入会の動機、思惑以外の新たな魅力を発見する人も多くいます。どは云つても私が二十五年前に入会した当時、一業種一人、厳格なテリトリー制がありました。現在は全くの有名無実であります。拡大もロータリーの大きな使命である以上、やむ得ないかもしれません、新しい人が入会し易く、現会員にとつてはマイナスの魅力になつていることも事実です。入会し易く、退会し易く拡大を続ける方向に進んでいます。そんな中でロータリーに魅力を各々が自分なりに発見して行くにはそれなりの自助努力が必要ではないでしょうか。中RCでも年齢差が五十才程あります。これ等の中でも多くの人と親しくなり、楽しむには、この中に居れば自然発生的に

親しい人が沢山出来るという事を待つているだけでは中々うまく行きません。幸いにも中RCには多くの趣味の企画もあり退屈する間もその気になれません。是非各種行事に積極的に参加し絶えず新しいロータリーの魅力の再発見に努力しましょう。

●豊橋ゴールデンRC(東三河分区)

ロータリアンになつて

ロータリアークラブに入会して1年6か月が経過いたしました。

ロータリアーのバッチをつけてロータリーの一員になつたんだとの実感と誇りを感じ、同時に疑問も湧いてきました。一員となつて、なにができるのかな?という素朴な疑問です。

前任者の後を自動的に継いでましたが、本来そういうものではなく、様々な奉仕を実践するため賛同し、選ばれた人たちの集まり。そのためには時間と費用と労力を抛出することに積極的でなければいけません。私のように転勤で移動し任地のロータリアンとして参加している人も少なくはないと思いますが、自身の判断で抛出することには限界があります。今後どのような形で継続していくべきか悩ましいところです。労力は厭わないつもりですが。

異業種交流には、いろいろな団体がありましたが、ロータリークラブのように素直な気持ちで参加できる機会も少ない感じています。これからもクラブを大切にし、一週間に一度の会合に積極的な参加をしていきます。

よろしくお願ひします。
乾保信

随筆

●あまRC(西尾張分区)

私にとつて奉仕の理想とは

改めて貴方にとつて奉仕とはと尋ねられたとしたら、私は何と答えるだろうか。

職業を通して奉仕をしているのだから、奉仕は仕事であると答えると思う。しかし仕事は収入の糧であり利潤の追求の場であります。ここは生への競争の場であり、決して美しい世界では無いと思うのです。何故ならば、裏腹には生存競争に敗れ、見るも無残な厳しい世界があるからです。では理想の奉仕はあるのだろうか。それは仕事を通して生かされている感謝の気持ちから来る恩返しの姿ではないでしょうか。人の為に自分を尽くすこと、利欲を最小限にとどめ、最大利他の究極を求め続けていくロータリーの奉仕哲学の姿もあるのです。厳しい競争に打ち勝った仕事の勝者ができる感謝の気持ちではないのではと思うのですが。

大竹和美

●岡崎東RC(西三河中分区)

私の旅紀行

島根県津和野町の鷺舞

この写真は今年の5月のゴールデン

御所において昭和天皇満八十才を祝う内輪の会が催され、私は家内同伴で参内し、昭和天皇を中心には皇族方に手品を天覧賜りました。手品をご覧に入れただけで陛下に一分間ご挨拶を申し上げ、「名古屋オリンピック実現の晩には天皇皇后両陛下のお元気なお姿を名古屋で拝したり、心からお待ち申しあげます」と結びましたが、現在の天皇、皇后がつっこりと頷かれた様子が印象的でした。名古屋オリンピック実現を信じておりました。演技は私が最後のトリで、トランプを空中より沢山取り出すミリオンカード、最後に紅白のシルクを、寿の大旗に変化させ「天皇陛下おめでとうございます」とお祝いの言葉で結びました。その日は、私たちの結婚記念日で感激もひとしおでした。これが生涯の最高の思い出です。

会長 手嶋明



奉仕の理想

後に会場に入ったひとが、乾杯の音頭をとる慣例になっています。

これをヒントにして、一流大企業の岡崎支店長のある会員は、会議の司会を会議室に最後に入った人にやらせました。

● 豊田東RC（西三河中分区）

一泊親睦例会の思い出

しいとされる鮭)・毛ガニ

第57代会長(2007~2008年度) 蜂須賀利雄

その後、何時司会をやらせられるか分からぬから、開始時間の早めに集まるようになるし、事前によく勉強するようにならう。芝蘭

ように成ったそうあります。芝蘭会に参加して、これこそ良い感化をえられるような美しい交友関係ができたのであります。

以下に芝蘭会で賞味している旬の味の明細を示します

7月—「鱧」

8月—「おこゼ」

9月—「鮎」(地元のお茶と一緒に焼いたもので大変香ばしい絶品です)

10月—「一色産うなぎ」(こここの肝焼きは絶品)

11月—「クエ」(和歌山県南部町漁港より直送)

12月—「天然フグ」(愛知県伊良湖沖で獲れたものー飲んで食つて9000円也、大変値打ちの料金です)

2月—「関あじ・関さば」(大分県関漁港より直送)

3月—「鹿肉」

4月—「熊本産霜降り馬刺し」(鮎も美味しいが、軽く炙つたものは絶品)

6月—「時しらず」(一年で最も美味)

月は艶に東山、霞む夜毎のかがり火に…京の都の夜、踊る舞妓の白い指先に誘われるよう醉心も深く口一タリアン同士の会話も華やかにはずむ。そつと祝儀を握らせる人も居て

宴がにぎやかに響き、黒い森の静寂に溶けていく。昼間は、リンリンと鳴く八〇〇〇匹の鈴虫の音色に老僧(ローラリアン)の声もときがれがちな鈴虫寺。話題の「わらじをはいた地蔵」さんが、わざわざ自宅まで来て身の厄除け、縁結びなど願いを叶えてくれるという有りがたい話に合唱。川の水の清らかな桂川の渡月橋をめぐり、天龍寺では、法堂の天井に画かれた五爪(ごづめ)の「八方睨みの龍」の迫力に圧倒される。その眼光が追つてくる動きに驚きながら、画伯、加山又造氏の画才に思わず感嘆の声があがつた。そんな京をあとに二日目は、水郷、近江八幡へ。ゆつたりと小舟に乗つて水郷めぐり。よしの間をぬつて進む水路に先人の知恵を見た。彦根城下では新しい街づくりの街並みを歩き、名産の和菓子を山ほど買つてバスの中へ。「ビールが足りんぞー」や「俺

振り返れば、はつと、いう間の27年(ロータリー歴)時の流れはまったく早いものです。

脱サラを試み会社を創業するも経営



京の宴



近江八幡水郷めぐり

終了しました。(六月十二日)

愛知治

私とロータリー

● 常滑RC（南尾張分区）

ロータリーへの思い

振り返れば、はつと、いう間の27年(ロータリー歴)時の流れはまったく早いものです。

もなかなか軌道にのらず大変苦しい状況のなか42歳の時にお誘いを頂きましたが、元々ロータリーなど頭の片隅に

もなく全く別世界の思いから当然お断りするも、会長、幹事、増強委員長と次から次への人界戦術に根負けし、どうとう頭を縋に振るはめに。

総務部長も営業部長も兼務する零細企業の親父が毎週の例会はとても無理、いずれ近い内に退会すればとの思いは当時の偽りのない心境であります。

このような私が今まで継続してきたのは企業の規模も社会的地位もましてや学歴も関係なく『奉仕の理想』のもの、仲間同士の気心が通じ親睦の和が広まつた一泊例会は楽しきの中に

年齢、性別、職業全て平等と云うロータリーの魅力であろうと思います。

会員減少と云う厳しい現状、あまり難しく考えず若い人にも理解を頂ける明るく楽しく魅力あるロータリーを目指すべきであろうと思います。

清水幸一

かつたのは、明太子の製法を考案したあ
るメーカーは、それを独占せず、むしろ他
社に伝播し多くのメーカーが各々特徴を
出し、切磋琢磨しながら、博多名物として
の地位を確立したというくだりです。1
社だけでは、これだけ名物にはなり得な
かつたでしょう。

その後、例会場となる料理店「芙蓉
別館」に場所を移し、郷土料理を堪能し
ながら宴は司会者の計らいにより、あ
と僅かで任期を終える、今年度の石田
会長・堀口幹事両名をねぎらう場とな
りました。

古代より大陸との接点となり、現在
さらに東アジアとの交流を深めながら
発展する福岡・博多の街を体感する旅
となりました。

浅野哲司

同好会

●名古屋栄RC(西名古屋分区)

名古屋栄RCには趣味の会がいろいろ
あります。とりわけ、ゴルフ会、読書サロ
ン会、美味探求会は活発に和やかに行わ
れています。

RCの活動の目的のひとつに親睦が
ありますので、すべての会員がどれか
ひとつでも趣味の会に参加していただ
くとより一層RC活動も楽しいものに

親睦

●岡崎RC(西三河中分区)

芝蘭之交—中国の言葉=靈芝の意、転じて善人君子のたとえ、良い感化が得られるような麗しい交友関係を言う

芝蘭会(親睦会)

「芝蘭会」のそもそもの始まりは、今
から20年ぐらい前に遡る。入会して3
年目に始めてロータリークラブ委員長を

なるのではないでしようか。

私もゴルフ会に入会しているので、
ゴルフの四方山話をひとつ。ワンホー
ルでの最多打数は161打。ギネス
ブックを叩いたそうです。

1913年、ベンシルバニアの

ショーニー・インビテーショナル女
子選手権で、16番ショートホール

(162ヤード)で、第一打が対岸に届
かず、川に落ち、ボールがまだ貴重であ
り、水に浮くという時代でしたので、観
戦していた夫に近くにあつた舟遊び
用のボートを漕がせ、5番アイアンで
イクスピロージュンの水しぶきをあげ
続け、40打目で陸に打ち上げ、森の中を
木樅のように振り続け、岩の間にめり
込んだボールもあるがままの状況でブ
レーをしたそうです。女性は強です。

幹事 立松賢

年度が替わり、私は再び委員長を仰
せつかり、この年度もほとんど毎月ノ
ミニケーションをやりました。この時、一滴も飲まないある会員が、自分の
所属する委員会の人数が少なくて淋し
いから、仲間に入れてくれと入ってき
ました。

会を重ねることに、他の委員会の人々が一名加わり二名加わりして、参加者が段々と増えてきました。

そこで、「岡崎ロータリーの名前を使
ってFAXして欲しい、そうすれば、この会に出やすい」という声があがりました。

その後、「岡崎ロータリーの名前を使
ってFAXして欲しい、そうすれば、この会に出やすい」という声があがりました。

その後、「岡崎ロータリークラブ合同
委員会」という名称で案内を出すよう

になりました。

これは、全部私が段取りをしてFAX送信しました。そして、酒が飲

仰せつかりました。

早速第一回の委員会をやることにな
り、ノミニケーションを図るべく名鉄岡崎
ホテルの屋上ビアガーデンに委員
会メンバー全員馳せ参じた

この時大いに盛り上がり、今後も毎月
やろうということに即決定。その後、新年会のある一月を除いて、毎月

実施。

たまたま会員の一人が、年明けに北
海道札幌に栄転されたので、6月に委
員会の打ち上げとして函館に一泊二日
で行きました。

めない下戸でも楽しめるように、週刊
誌・新聞等から旬の味を見つけますと、
直ぐに「前金で払いますから送つてく
れますか」と直接産地に電話をして直
送して貰うように努めました。

その後も参加者は増え続け、バブル
の最盛期には、多いときには40人を超
える時もありました(その時会員数
120名・平均参加者は25人ぐらい)。
バブル後は多少参加者が減りました
が安定的に参加者があり(15~20人)、
前年度西三河中分区ガバナー補佐・杉
浦壽康さんが、会長の時(1998~
1999年度)に準公式行事として認められ、「標題」にある「芝蘭会」という
会の名前をつけました。準公式行事で
すので予算はつきませんが案内は事務局
でやつて頂くようになりました。

この会では宴会が始まるときは、最



9月・「鮎」(地元のお茶と一緒に焼いたもので大変香ばしい・絶品です)



の沿道のゴミ拾いとして昨年まで実施してきました。

この「第2760地区統一クリーンキャンペーン」による取り組みの輪をさらに拡大するとともに粘り強く継続することで、身近なところからゴミをなくし快適な住環境を実現できることを願い本年も実施いたしました。我々総勢50名足らずの活動ですが、地元メディアの広報による支援を受け序々に地域に認知されてきました。530運動



2003年から継続事業として続く「530運動」



動の基本精神は「自分のゴミは自分で持ち帰ろう」です。他人が捨てたゴミを拾うのではなく「拾う必要のない環境にしよう」を合言葉に今後も地道に取り組んで行きます。

前環境保全委員長 木戸重信



● 一色RC（西三河分区） 咲かせ！ “奉仕の花” 「大地に花を咲かせよう！」 誰の手に渡り、どんな色の花が咲くのか？

（委員長小池孝）は、職場訪問例会を5月29日活動拠点の一色を離れ、お隣の西尾市憩の農園で開催した。当日は園長の阜話の後、小池委員長の企画により、会員・夫人らがマーガレットやコスモス、ヒマワリなどの花の種のついた

風船を飛ばした。種の袋には、地球上のどこかで色とりどりの「奉仕の花」が咲くよう願いを込めて、「一色ローターラブ創立45周年記念事業 大地に花を咲かせましょう」と印刷されたシールが貼られている。

直前会長 神谷正康

● 催し

最近の小学校においては運動会における勝敗の回避や、親と一緒に昼食会などの取りやめなど私たちの小学校時代には親との楽しいイベントであつた行事も悪しき平等のもと味気のないものとなつてはいるそうです。現実の世界では規制緩和のもと自由競争の流れは、より一層厳しい状況に有り、相互協力どころか弱肉強食の競争原理が優先し、弱者を思いやる寛大さもいつの間にか失われつつある。個人の能力の客観的優劣をお互いに認識した上で、その差を克服しようと努力する姿は尊いものです。その意味ではスポーツにより身体の鍛錬を図ることが今、求められています。

23日に一宮市光明寺競技場において去る6月14日(土)15日(日)の2日間は福岡・博多への研修旅行でした。宿泊先に隣接する再開発スポット、キャナルシティ散策後は、明太子メーカー（株）山口油屋福太郎の工場見学です。専務取締役の山口勝子氏のお話の中で、私が興味深

● 名古屋葵RC（東名古屋分区） 研修旅行2008 → 福岡・博多

をロータリアンの運営管理のもと行います。当日は一宮シティケーブルの取材により2時間程度の番組を編集し後日、放送されることになつております。子供達の元気あふれる映像がお茶の間に流れることにより、親子の会話のきっかけや、多くの友達の輪が広がることに少しでも貢献できれば幸いです。

会長 大森進



明太子メーカー工場見学



用されます。又、地球温暖化の予防の一助となる森が形成されることを期待しています。

社会奉仕委員会 高村富三

てくれた。とても感動した。
彼らは社会に出てからもきっと立派に行動してくれることと期待している。

幹事 高須博久

● 豊橋RC（東三河分区）

人づくり（II）

インター・アクトクラブの支援

豊橋商業高校インター・アクトクラブ（IAC）の歴史を紐解くと、1965年結成とある。

豊橋RCの神野太郎氏がガバナーを務められた年である。以来、豊商IACは43年間に5回IAC地区協議会をホストした。1回目は1968年、豊橋RCの実行委員長は高沢隆氏であった。以後、高山彦人、内山卯、三浦多久二の各氏が実行委員長をされ、昨年7月に松井章悟実行委員長（本年度地区ガバナー補佐）のもと、第18回（通産44回）IAC地区協議会をホストした。

豊商IACのメンバーは会場を愛知大学とし、「分科会は手作りで」と準備を進めた。豊商の校長はじめ顧問の先生方も熱心に指導してくださった。

豊橋RCは昨年度ブラジルをテーマに取り組んだ。分科会に組み込まれたブラジル人高校生との交流会で彼らはひとつに溶け込んでいた。IACで培つた奉仕の精神をいかんなく發揮し

● 新城RC（東三河分区）

100万本の桜の街を目指して

300年以上のその昔、新城城主により植えられた桜が始まりだと言われる桜淵公園。でも最近、公園の桜に元気が無く、それが町の活気の無さと重なって映ります。そこで、市民が完全主導の街おこし活動が始まりました。初年度の実績として、ふるさとの街中に1000本の桜が市民の手で植樹されました。10年計画となる「100万本の桜プロジェクト」。植えた桜の本数以上に、ふるさと新城の街が元気に



2月10日全国初となる市民200人参加での高速道路沿いに植樹する風景

● 岡崎東口一タリークラブ（西三河中分区）

なることを期待できそうです。
2月17日～ 第2760地区 愛知県
岡崎東口一タリークラブに入会して、3ヶ月目に、ホームページをリニューアルするということで、制作させていただきました。このときにまず、大きく2つのことを考えて制作にあたりました。まず初めに、インターネットの担当が1年ごとに変わるのでも、だれもがデータの追加、変更ができるようにCMS（コンテンツマネージメントシステム）で制作しました。

今回は一般的に普及しているブログシステムを利用して、通常のホームページに見える「デザインで構築」をしています。

2番目にRCというイメージの構築です。入会していない人からは、「いつかはRCに入りたくなる」、また岡崎東RCの会員は、「RCで奉仕することを誇りとされる」「しっかりとデザインを目標にしました。

今後の活用目標としては、岡崎東RCの独自事業の報告があまりされていないので、その事業報告や、RCの仲間同士の懇親会報告などをえるようになります。今後、会員にとってホームページが、楽しさを伴つ

た絆の場としての発展と、外部に向けての奉仕事業からの啓発活動となるようになります。

ぜひご覧ください。

<http://www.okazakieastrotary.org/>

坂野弘



岡崎東RCホームページ画面

● 豊田中RC（西三河中分区）

環境保全例会 「530運動」の実施

我が豊田中RCの環境保全委員会担当例会は地域奉仕活動として「530（ゴミゼロ）運動」による環境美化活動を2003年度から継続事業として行なっています。当初は豊田市を中心部を流れる矢作川の河川敷きを豊田市を初めてとして市内の各企業及び団体により大規模なクリーン活動に参加し、家庭ごみや金属くず、タイヤなど大量のゴミを拾うことで河川の水質浄化と景観美化に協力いたしました。その後、豊田市駅前よりトヨタスタジアムまで



「椿賞」表賞

●名古屋名駅RC（西名古屋分区）
今回は名古屋名駅口一タリークラブ独自の表彰制度「椿賞」についてご案内いたします。

表象対象のジャンルは問いません。名古屋市を中心とした地域において、既に成功している人に対するではなく、その試みがより良い社会環境創りに努力している個人又は団体を表賞するものです。

当クラブは中村区椿町に位置し、椿神社など地名に由来した名称も多く、これにより「椿賞」と命名しました。

椿の花の真っ赤な色は情熱と喜びと誠意を意味し、奉仕の理念を表しています。本年度は、名古屋大学大学院医学研究科・坂本純一教授を表賞いたしました。氏は、アジア諸国の医療行政の分野において、将来のナショナルリーダーを育成・支援するというヤング・リーダー

ズ・プログラム(YLIP)並びに留学生支援無償事業(JDS)のリーダー的役割を担われ、各国間のネットワーク創りや相互理解と信頼を深める上で多大な貢献をなされています。

この様に「名駅より世界へ」という当クラブ設立時のテーマを原動力として「椿賞」を始め奉仕活動を継続していく所存です。

石黒 隆

事になりました。

34名の部員の皆さんには、地区の協議会、文化交流(JICA研修生との交流)、国際交流(海外派遣研修)ボランティア活動(子供の虐待防止ネットワークあいのちの募金活動)等々に参加され、積極的に活動されています。

当委員会では、部員の皆さんにクラブ活動を通じて、人間関係の楽しさ、大切さを実感して頂き、思いやりの心を育てながら自立していく頂ける環境の充実を目指し、サポートさせて頂いております。

「次代を担う青少年の人材育成」に引き続き口一タリヤンの皆様の温かい御

●名古屋名東RC（東名古屋分区）

高校生の社会奉仕と国際理解を援助する為に提唱されました。千種高校インターラクトクラブも、平成7年6月24日発足以来、今年で13年目を迎える

支援、御協力をよろしくお願ひ申し上げます。

インターラクト委員会 委員長 丹羽 幸

●名古屋昭和RC（東名古屋分区） 環境学習の森づくり

当クラブでは、地域の環境保護に役立つ事業を模索していたところ、昭和区役所が計画している「川名公園環境学習の森づくり」の趣旨に賛同し、この森づくりは、近年の環境への関心の高まりを受け、都市における緑地を創出するとともに、子供が関わる仕組み



千種高校インターラクトクラブ

総面積約2000m²に亘るぐれ類の苗木2000本を5年間で植樹し、その維持管理として雑草刈り等を継続作業として実施しています。すでに今までに、計6回、苗木1000本を植樹しました。

この環境学習の森が、10年、20年の歳月を経て大きくなれば、子供達にとつては、カブトムシ類が生息する昆虫採集の遊び場となり、一方地域の大人達には散策路であり、憩の場所として利

(森づくり隊の結成)とし、自然の営みを観察学習し、体験でき、広く環境学習の場となる「森」を創出する…これらの実現のため、当クラブ会員、家族および地域の子供達と、各種ボランティア団体とで結成した森づくり隊と一緒に



「川名公園環境学習の森づくり」





クラブ紹介

◆田原パシフィックRC(東三河分区)

夜間例会

当クラブ設立の経緯は、親クラブの田原RC創立30周年記念の一環として計画されました。しかしながら人口4万1千人と小さな町ですので、会員を獲得する方法として夜間例会を考えた次第です。当時私が入会していました田原RCで大先輩より、常々例会の3つの要点として次の教えを受けていました。

1. 美味しい食事
2. 魅力ある卓話
3. 楽しい雰囲気を醸し出す会場作り

美味しい食事は、会員の中に3名の料理店主がおられ、お互いに切磋琢磨して今まで努力を重ねて戴き、全く頭の下がる思いです。

卓話は各年度の担当会員が工夫と熱意で、広い領域から魅力あふれる卓話を選択し、時には音楽の分野まで多種多様で大満足です。

最後の会場作りは、会員が陶芸の趣味を生かし、寄贈された手作りの湯呑、箸置き、花瓶があり、その花瓶には花を愛する会員の、さりげない山野草の一輪が食卓をより暖かく彩っています。

手作りの夜間例会に是非メー

キヤップを。全会員でお待ち申し上げております。

内柴義郎

活動

●一宮RC(西尾張分区)



一宮口一

タリークラブ会長の豊島俊明と申します。今

年度のクラブ運営で、通常の例会以外で下記のプログラムを予定しています。

職業奉仕活動の一環で毎年職場例会を行っていますが、今年度は来年5月21日から裁判員制度が実施されるのを受けて、裁判所見学と裁判員制度に関する説明会を名古屋市へ出向いて行います。

また、社会奉仕の面で、障害者の方々

を囲んで懇談会を開催する予定です。さらに、毎年行っている環境保全リーン作戦」事業に参加する予定です。

●津島RC(西尾張分区) 恒例の「530運動」開催

尾張津島天王祭や藤まつりの会場で

あり、「日本の歴史公園百選」にも選ばれた天王川公園で、津島口一タリークラブは5月24日(土)、「530運動」を開催しました。これは1982~83年度から始まり、現在は社会奉仕委員会と環境保全委員会の合同行事として定期的に行なわれています。

本年は、津島市教育委員会の後援を得て、津島市及び愛西市内のボーリスカウト、ガールスカウト、幼稚園の園児と保護者、RC会員の総勢約350人で清掃活動をしました。また、西尾張分区のAEDトレーナーを使って、公園内の休憩所で説明会も行いました。

天候に恵まれ40名近い会員・家族が集まり庭園清掃活動に程よい汗を搔き充実したひと時を過ごしました。伊藤秀雄会長の「ゴミを出さない、持ち込まない」のスローガンで無事終了しました。

あいにくの天気でしたが、雨に降られることもなく、大量のごみを回収

し、成功裏に終了しました。地元のケーブルテレビに密着取材されたり、中日新聞尾張版にも掲載されました。

次年度雑誌委員長 服部貴

●名古屋東南RC(西名古屋分区)

我が名古屋東南口一タリークラブ・環境保全委員会は「友愛の庭」、大高緑地公園・日本庭園(当クラブ寄贈)において「530運動」を5月28日に実施しました。

天候に恵まれ40名近い会員・家族が集まり庭園清掃活動に程よい汗を搔き充実したひと時を過ごしました。伊藤秀雄会長の「ゴミを出さない、持ち込まない」のスローガンで無事終了しました。「友愛の庭」は名古屋市緑区内大高緑地公園にあります四季により花木の風景が綺麗です一度お立ち寄り下さい。
[http://www.achitoshi.or.jp/park/park_\(HP\).odaka/index.html](http://www.achitoshi.or.jp/park/park_(HP).odaka/index.html)

環境保全委員会 尾本和弘

集まった地元の協力者に挨拶する
山田勝弘社会奉仕委員長大高緑地公園・日本庭園「友愛の庭」で
「530運動」



2008~2009年度
国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー第2760地区ガバナー 片山主水
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

奉仕の理想

会員増強及び拡大月間

地区報
2008~2009

08年度(平成20年度) ロータリー愛知 81

8月

2008年8月1日

目次

クラブ紹介	1
活動	1
催し	1
同好会	1
親睦	1
私とロータリー	1
隨筆	1
俳句・川柳	1
善語座右	1
「防毛録」片山主水	1
投稿募集要項	1

